

AXIGEN トライアル版

ダウンロードからインストールまでの参考資料

ルーマニア製のフリー(10メールアカウント・1年)でも使える**本格的**なメールサーバ！

ユーザー画面は日本語対応、管理画面、詳細画面は英語対応、10アカウントベーシック版

(カレンダー機能・Bitdefender無し)が **\$243 USDドル/年**(サポート1年)

非インターネット環境、Windows OS、Linux、VMware(Ubuntuイメージ)、Docker環境を

WebGUIから利用可能、簡易な認証構成が**テスト・インフラ管理の通知メール受信**に最適！

ディレクトリ入替えによる簡易バックアップ・リカバリ、上書きインストールによるバージョンアップ

フリー版、トライアル版、有償版ともプログラムは同一です。

機能、利用可能なメールアカウント数が異なります。

既定設定でほぼ動作します。お金と時間を節約されたい管理者様へお薦めのメールサーバです。

トライアル版の評価期間は60日間、機能無制限です。



ルーマニア製(ドナウ川沿いEU加盟国)

作成：2025/5/6

(株)すみれ情報システム

営業部

評価シナリオ検討

インストール > 複数ドメイン作成 > 複数アカウント作成 > ドメイン間でメール送受信をテスト
サービス構成、外部IP、ポート、データフォルダとデータ管理、セキュリティソフトの絡み、受信負荷と利用したいアカウント認証方式の可否？WebGUI設定カテゴリがピンと来るかパラパラ眺めて下さい。
GUIから複数ドメイン構成作成の場合もアカウント総数が課金対象です。ダッシュボードから確認可能です。
Syslog、SNMP Trap以外の方法で障害時のヒントを得たいケースで一般的なデスクトップアプリケーションとなるメールソフト・ブラウザから、システム毎にドメインを設定する事で障害通知をシステム毎に1台のメールサーバから参照可能とすると**時間とお金を節約出来るかも**かもしれません。\$243 USDドル/年です。

目標・工数・構成・自社でコントロール可能？

オンプレの良い所は悪い方々が一定数存在するので全世界から24x365接続可能なインターネットは怖いと考える会社様が、インターネットに接続しない事である程度の安全をシンプルに得られる事、強制的なアップデートやオンライン広告を制限する事で優先順位をスケジュール可能な事と考えます。

Windows OSの良い所は初心者でもGUI画面と日本語で既定設定でもコンピュータを浅い階層で管理できる事と考えます。デバイスドライバ、アカウント管理、セキュリティチェックがGUIから浅く管理できる為、Linux OSよりも覚えやすく勘所を掴みやすいと期待します。クラウドベンダ様のようにLinux OSをGUIなしでドライバ組込み、カーネルアップデート、アプリ、タスク、セキュリティを設計し、アップデート・バックアップ運用を全台で運用のは難しいと考えます。

オンプレ環境であれば、Windows経験とIT企業のアドバイスや書籍等を頼りに有名で情報の多いLinuxOSを少しづつウプレで作り込んでゆっくり覚えて経験を積んで行く事が可能と期待します。

本資料前半部分でオンプレミス環境でのメールサーバ構築から送受信までを説明し、後半ではバックアップ、バージョンアップ、ライセンス切替について説明します。Windows版でサービス構成、プログラム、データディレクトリ、ライセンス切替が掴めるとLinux版での構成とポイントもAXIGENの場合ほぼ同一で理解できると期待します。Linuxが分からない場合、Windowsで出来る事を「Linux ファイルコピー(目的) 方法」で検索されるとヒントが得られると思います。AXIGENはサイトから最新版プログラムと評価ライセンス(60日) or フリーライセンス(1年)を利用し評価可能です。\$243 USDドル/年の有償版にご興味ありましたら弊社営業までお気軽にお問合せ下さい。

インストールにはインテル互換64bitCPU対応OS、メモリ4GB以上、ディスク2GB以上が必要です。メールアカウント数、ドメイン数、メッセージボックスのサイズからサイジングが必要です。本資料をパラパラして導入イメージを掴んで頂ければ幸いです。

システム要件

バックアップ・リカバリ・アップデートを参考にご検討下さい。
通知メールをテキスト送信としてデータディレクトリをサイジング
オペレータや接続するシステム数から同時接続数など。

システム要件 ハードウェア検討

<https://www.axigen.com/documentation/hardware-software-requirements-p45252678>

ハードウェア要件

CPU: Intel Compatible x64

RAM: 4 GB以上

プログラムの導入(163MB)とメールデータ、プログラムのコンフィグ、ログなどの為

SSD / HDD: 2 GB 以上の空容量

ドメイン数、メールアカウント数、メールボックスサイズ設定、保存期間によって増減します。高負荷構成はSSD、RAID構成を推奨、メールボックスサイズは既存メールシステムのアカウント数、保存期間が参考となります。

既存セキュリティ適用可否、利用OSでのバックアップ・リカバリ、ネーミング、サイジングが必要

添付ファイルサイズ上限、メール転送、メール保存期間設定がWeb GUIから可能

バックアップ・リカバリは再インストール、ライセンス再認証、コンフィグ、データディレクトリ入替とシンプルで障害時も安心です。

トライアル版でバックアップ・リカバリを練習して下さい。

対応OS

ソフトウェア要件

OS Linux, kernel 2.6 or later

glibc version 2.17 or later

libstdc++ version 3.4 or later

Linux

64 bit 主要なLinuxディストリビューションへ対応

<https://www.axigen.com/mail-server/platforms/>

Red Hat Enterprise、CentOS、Oracle Linux、AlmaLinux、Rocky Linux、Ubuntu、Debian

Windows

64 bit Windows OSへ対応（Windows Server 2025、2022、2019、Windows 11）

<https://www.axigen.com/mail-server/platforms/>

AXIGEN開発の歴史(20年以上)

<https://www.axigen.com/about-us/>

Kernel 2.6以上と古いLinux環境へ対応。開発はSept, 2004のLinux版から、Windows版は2008年に登場、OSは人気があり長生きなOSをご検討下さい。メールソフト、ブラウザの選択肢が少ないOSは別途クライアントPCが必要となるかもしれません。検索ヒット数、大手ベンダー推奨の主要ソフト対応。

対応ブラウザ

<https://www.axigen.com/mail-server/platforms/>

ブラウザ	バージョン	
Chrome	Google Chrome ver 51以上	ビジネス利用は最新の約款をお客様側で確認下さい
Firefox	Mozilla Firefox ver 54以上	過去のバージョンを入手可能
Edge	Microsoft Edge ver 79以上	Windows OS以外は自己責任
Safari	macOS Safari ver 11以上	Windows用最終バージョンSafari 5.1.7は非対応

ユーザ数の多いブラウザの最新版をご検討下さい。ライセンス、利用可否、インストーラー再配布に関しては各ブラウザの最新の約款を確認され不明の場合は各ブラウザの開発元へご確認下さい。Chrome、Edgeを利用の場合、ライセンスキー入替画面やドメイン管理画面など重要画面が将来開けるよう、AXIGEN導入時のFirefoxのインストーラーを取得されSETUPリポジトリに配置されるとブラウザに対応したプログラムバージョンアップが必要な環境となってもFirefoxを選択可能です。

古いFirefox <https://support.mozilla.org/ja/kb/install-older-version-of-firefox>

Edge download <https://www.microsoft.com/en-us/edge/download>

ダウンロード

Windows 版インストーラー

<https://www.axigen.com/mail-server/download/#product=latest-msi>

ダウンロード > インストール > 初回画面からトライアルキーを取得（購入画面有）

<https://www.axigen.com> へアクセス

The image shows a browser window displaying the Axigen website. The browser's address bar shows the URL <https://www.axigen.com>. The website header includes the Axigen logo and navigation links: "FOR SERVICE PROVIDERS", "FOR MSPs", "FOR BUSINESSES", "CUSTOMERS", and "PRICING". A red button labeled "START FREE TRIAL" is highlighted with a red box. A green callout bubble points to the "START FREE TRIAL" button with the text "クリック". Another green callout bubble points to the Axigen logo with the text "ドメイン・電子証明書のセキュリティチェックを確認". The main content area features the headline "Improve Retention. Drive Loyalty. Grow Your Revenue." and the subtext "Premium, scalable mail server for Telcos, ISPs, Hosting Providers, and more. Get your customized, white-labeled email hosting solution." At the bottom, there are two buttons: "START FREE TRIAL" and "LIVE DEMO".

ドメイン・電子証明書のセキュリティチェックを確認

START FREE TRIAL

START FREE TRIAL

CLICK

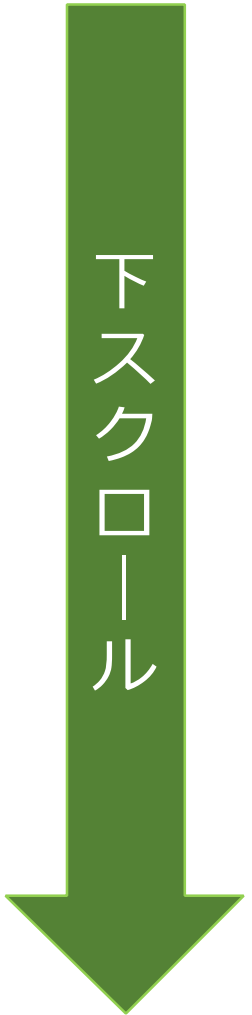
Improve Retention. Drive Loyalty.
Grow Your Revenue.

Premium, scalable mail server for Telcos, ISPs, Hosting Providers, and more.
Get your customized, white-labeled email hosting solution.

START FREE TRIAL LIVE DEMO

ダウンロードページを下スクロール

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.axigen.com/mail-server/download/>. The page features the Axigen logo and a navigation menu with the following items: **DOWNLOADS** (highlighted with a red box), **OUTLOOK CONNECTOR**, **ADDITIONAL MODULES**, and **AUTOMATION TOOLS**. A **MENU** icon is also present. The main heading is **Axigen Mail Server Downloads**, followed by the text **Linux, Windows, VMware, or Docker**. Below this, it says **Choose your environment, then download your kit or follow the corresponding deployment guide**. Two main download options are listed: **Axigen 10.6.8 for RPM based distros x64** (with a **DOWNLOAD** button and sub-options for 64-bit and 32-bit) and **Axigen Docker Image** (with a **SEE DEPLOYMENT GUIDE** button).



ダウンロードページからWindows 版をダウンロード

The screenshot shows the Axigen website's download page. The browser address bar displays 'https://www.axigen.com/mail-server/download/'. The page features a dark theme with the Axigen logo in the top left. A navigation menu at the top includes 'DOWNLOADS', 'OUTLOOK CONNECTOR', 'ADDITIONAL MODULES', and 'AUTOMATION TOOLS'. The main content area is divided into six sections, each with a download button. The 'Axigen 10.6.8 for Windows x64' section is highlighted with a red box around its 'DOWNLOAD' button. A green callout bubble with the Japanese text 'クリック' (Click) points to this button. Other sections include RPM based distros, DEB based distros, Docker Image, K8S with AxiHelm, and VMware / Proxmox Image. A grey callout bubble on the right side of the page contains the text 'Proxmoxは安価な仮想基板として注目されています' (Proxmox is being noticed as a cost-effective virtualization platform).

Proxmoxは安価な仮想基板として注目されています

クリック

ダウンロードページからWindows 版をダウンロード

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.axigen.com/mail-server/download/#product=latest-msi>. The page content includes a "Thank you for cho" message and instructions for installation. A download manager overlay is visible in the top right, showing a file named "Axigen_x64-10.6.7.msi" with a size of 64.7 MB. A green callout box points to this file with the text "ダウンロード 65MBほど". Below the main content, a section titled "How to Install Axigen" contains two numbered steps: 1. "When your download is complete, just run the installer and follow the steps in the wizard." and 2. "When finished, open the WebAdmin in your browser, according to the on-screen instructions." At the bottom, there is a link to the admin manual and a support link.

Thank you for cho

Your download will begin automatically. Alternatively, [click here to get the direct download link](#)

How to Install Axigen

- 1 When your download is complete, just run the installer and follow the steps in the wizard.
- 2 When finished, open the WebAdmin in your browser, according to the on-screen instructions.

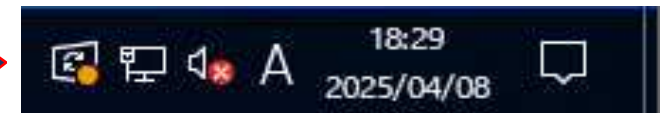
For detailed install and config instructions, please [check the admin manual](#)

Need assistance? [Here's how you can get support](#)

ダウンロード 65MBほど

インストール

WindowsOSの再起動が必要な状態は再起動でレジストリやシステムファイルを更新すると、更新前のシステムファイルから起動したプロセスが再起動され安定する事が多いです。ホスト名、IPアドレスはアプリ導入前に設定済みの事。



インストール1

<https://www.axigen.com/documentation/installing-axigen-on-windows-p45252710>



名前	更新日時	種類	サイズ
axigen_IL.bin	2025/04/02 13:25	BIN ファイル	1 KB
Axigen_x64-10.6.8	2025/04/08 16:03	Windows インストーラ	66,292 KB

10.6.8 がバージョンナンバーです。ブラウザやメールソフトはセキュリティ対応の為、暗号化ライブラリ等の更新が頻繁に発生します。最新版を評価して下さい。

バージョンリリースノート

<https://www.axigen.com/press/release-notes/>

ロードマップ（今後の開発方針、新機能など）

<https://www.axigen.com/mail-server/roadmap/>

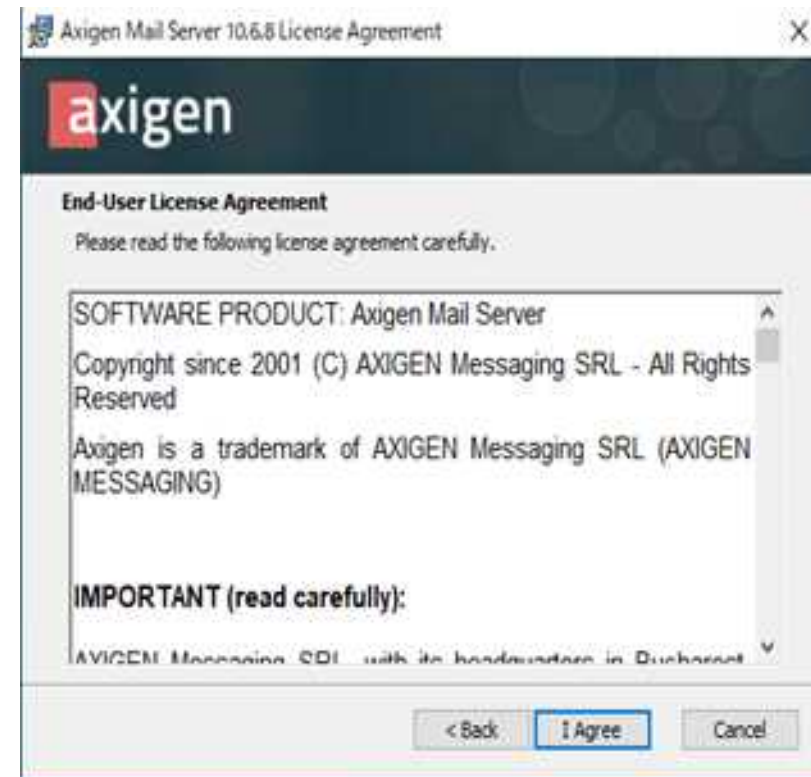
一番古い2005年9月のリリースノート Webメール、アドミン用CLIが利用可能

https://www.axigen.com/press/release-notes/axigen-v101_5.html

バージョンXは10の意味でX6は10.6です。ほぼ完成された形で新OSへの対応やアプリで良くあるセキュリティ対策等で新ライブラリの再実装が行われています。

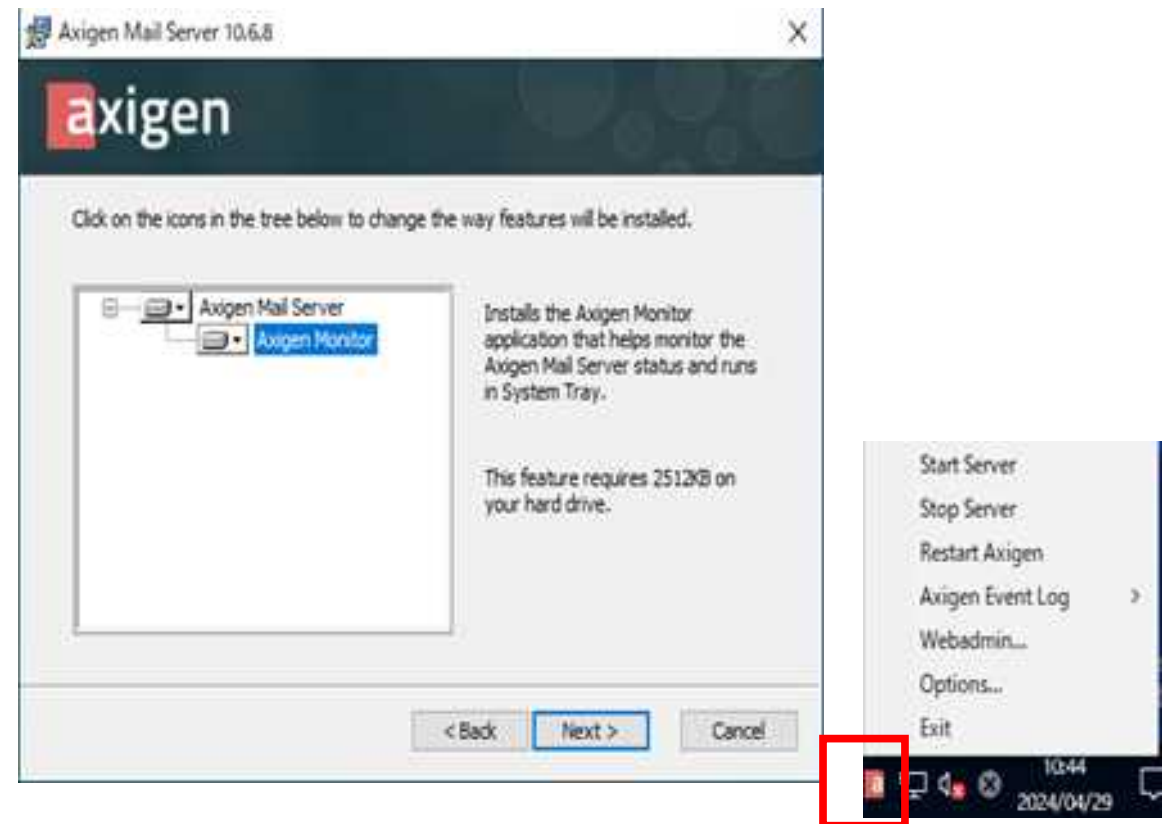
10.xは基本機能は変わらないと予想しますが、SI屋様のプロジェクトではバージョンの採用時に最新のリリースノートの更新内容パラパラと確認されバージョンアップ運用をご検討下さい。

インストール2



インストーラーをダブルクリックから実行するとセットアップウィザードが開始
End-User ライセンスの約款を確認し、利用に問題がなければ「I Agree(承諾)」で次へ

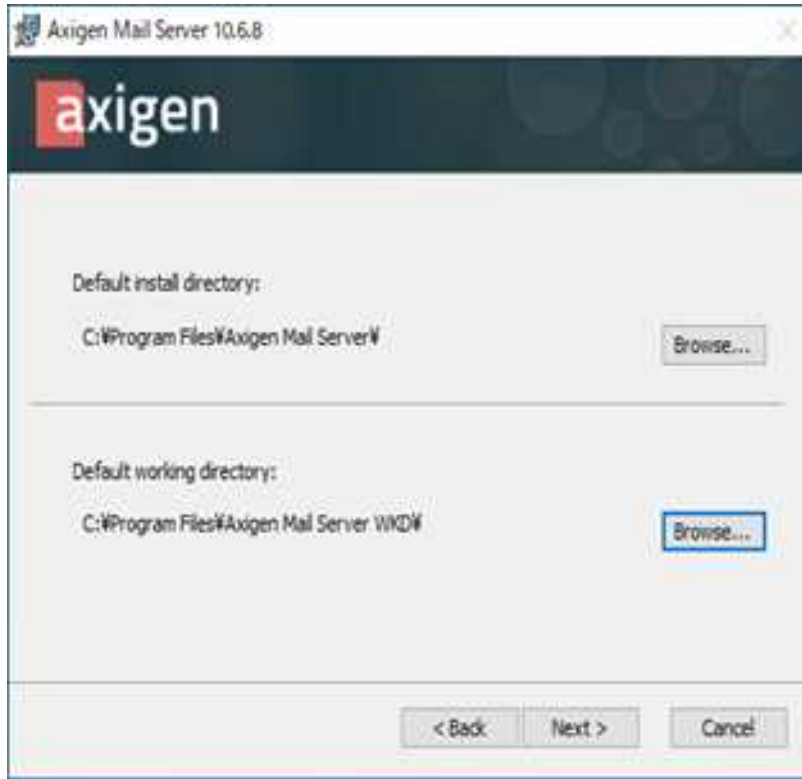
インストール3



C:\Program Files\Axigen Mail Server\bin\axiMonitor.exe

Axigen Mailserver 本体(163MB)と、Axigen Monitorプログラム(3MB、タスクバーの通知領域で動作するプログラム) がインストールされます。問題なければそのまま「Next」を押して下さい。

インストール4 (既定の同一ディレクトリが単純)



バックアップ・リカバリはサービス停止、Working Directoryの差替えで可能です。プログラムはインストーラーとライセンスキーがあれば復旧可能です。バージョンアップは上書きインストールですが、新バージョンがシステム要件を満たすか事前確認要。

プログラムのインストール先(約163MB)
C:\Program Files\Axigen Mail Server*

Working Directory(メールデータディレクトリ)
C:\Program Files\Axigen Mail Server*
C:\Program Files\Axigen Mail Server\WKD*

RAID1構成の場合、システムを停止させて1本抜くとバックアップとして利用可能ですがRAID再構成に慣れていないと手順が抜けたり、BIOS画面とGUI画面でのDISK番号違い(0から1から?)などに気がつかずオペションで全部消してしまう事があります。

メールデータ保存先となる Working Directory を簡単の為、システムドライブのCへインストール、本番向けのサイジングを要検討。データドライブやバックアップ・リカバリシナリオ、ワークディレクトリをSSDやRAIDでプログラムディレクトリと別にするなどご検討下さい。ここでは分けたらどうなるのかのテストです。

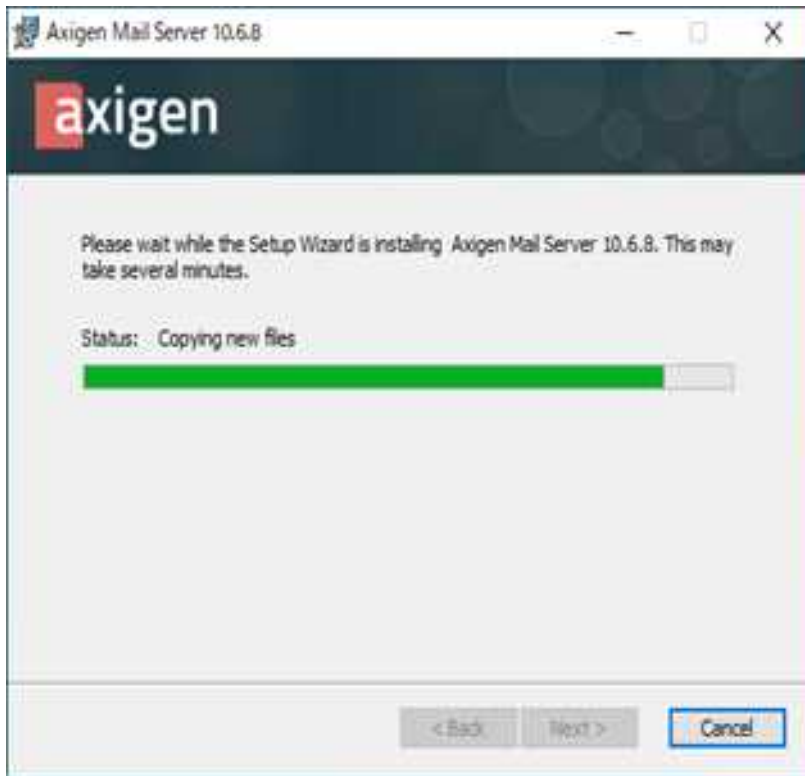
ワーキングディレクトリの補足（分けた場合）

ここでは分けていますが同一ディレクトリ名が多数ある為、分けない方がバックアップ、リカバリが簡単

名前	更新日時	種類	サイズ
afid	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
aximigrator	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
axitnef	2025/04/13 16:29	ファイルフォルダー	
bin	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
doc	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
domains	2025/04/13 16:56	ファイルフォルダー	
examples	2025/04/13 16:29	ファイルフォルダー	
filters	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
letsencrypt	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
log	2025/05/05 15:23	ファイルフォルダー	
notifications	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
queue	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
run	2025/05/05 15:23	ファイルフォルダー	
serverData	2025/05/05 15:23	ファイルフォルダー	
templates	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
Webadmin	2025/04/13 16:30	ファイルフォルダー	
Webmail	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
axigen_cert.pem	2025/04/13 16:30	PEM ファイル	3 KB
axigen_dh.pem	2025/04/13 16:30	PEM ファイル	1 KB
axigen_ik.bin	2025/04/13 16:43	BIN ファイル	1 KB
cacert_default.pem	2024/09/10 11:54	PEM ファイル	227 KB
cacert_vmc.pem	2025/04/07 13:36	PEM ファイル	7 KB
mobile_ua.cfg	2024/09/10 11:54	CFG ファイル	1 KB

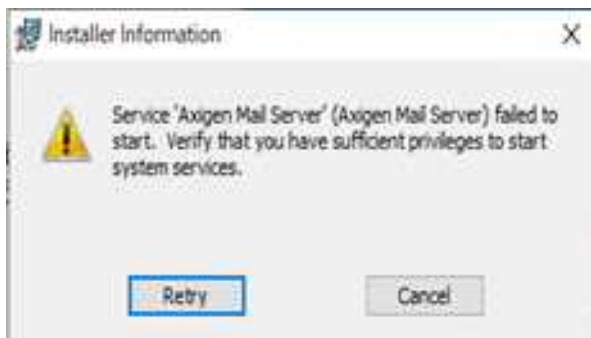
名前	更新日時	種類	サイズ
bitdefender	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
domains	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
filters	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
letsencrypt	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
log	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
notifications	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
queue	2025/04/13 16:24	ファイルフォルダー	
run	2025/04/13 16:25	ファイルフォルダー	
serverData	2025/04/13 16:29	ファイルフォルダー	
axigen_cert.pem	2025/04/13 16:24	PEM ファイル	3 KB
axigen_dh.pem	2025/04/13 16:24	PEM ファイル	1 KB

インストール5 (完了)

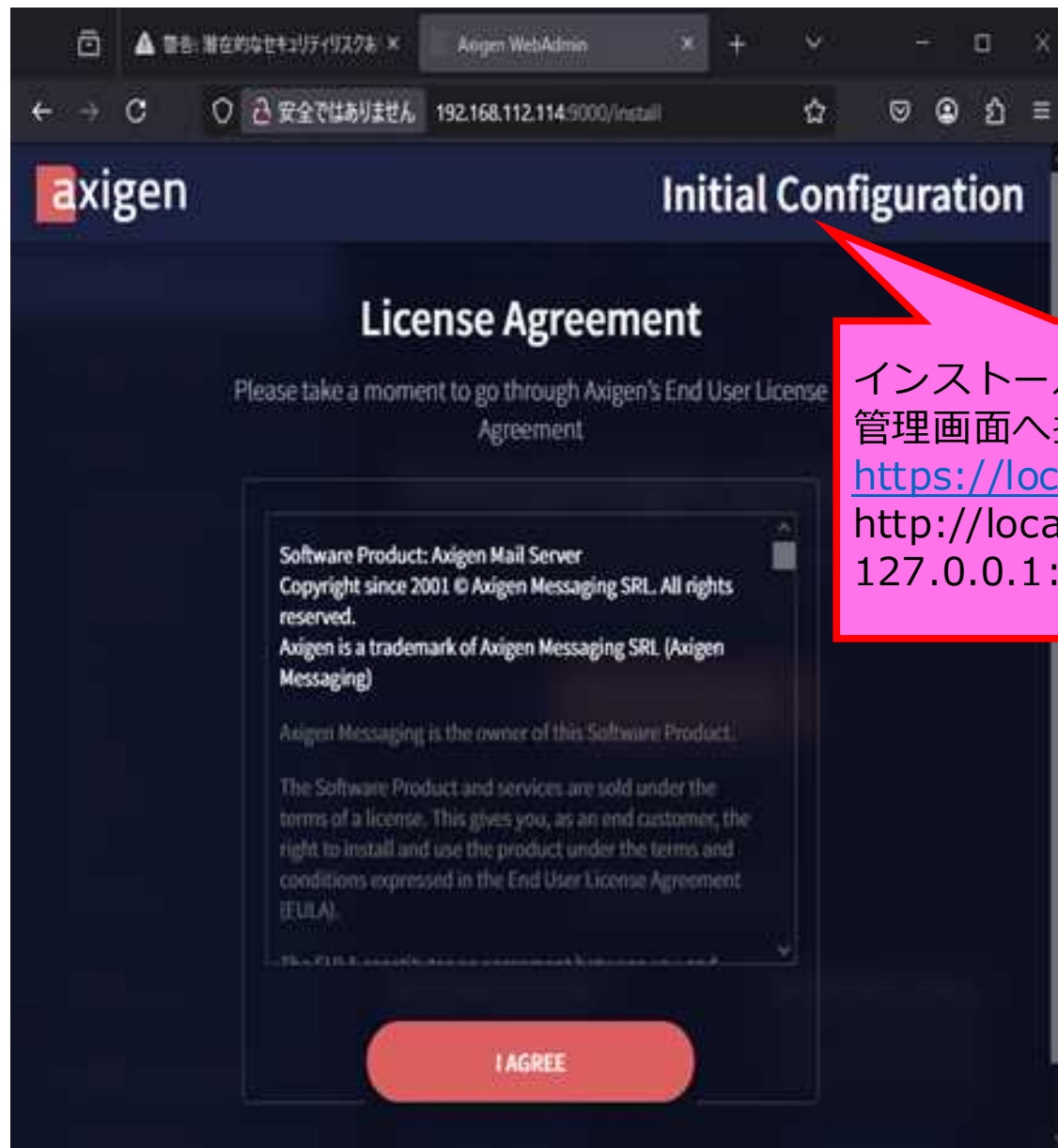


最後にプログラムファイルがインストールパスへ展開されインストールが完了します。Finish 画面が出た時点でAxigen Mail Server サービスが動作しています。

インストーラ7 (失敗の場合、成功の場合)

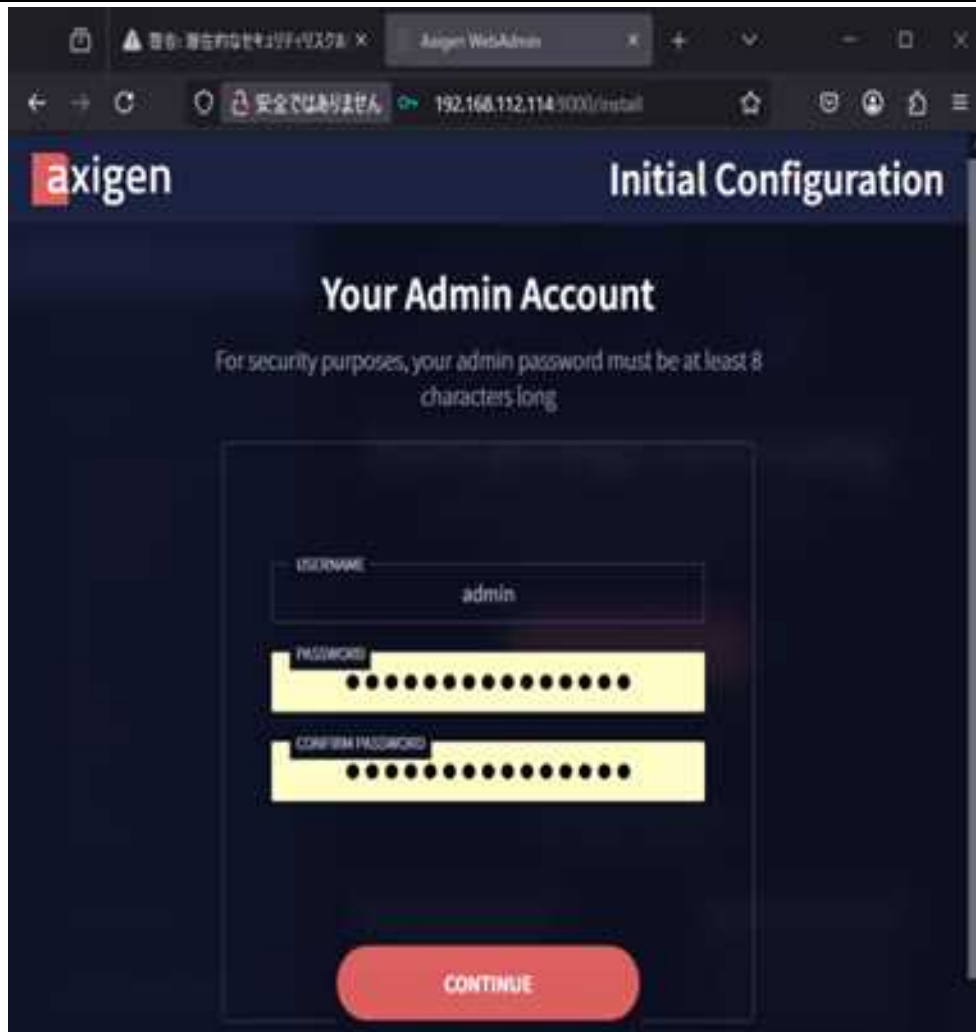


サービス開始に失敗の場合もインストーラが失敗します。安全の為、Cancel でインストーラは取り消されます。仮想環境で**動的メモリ**の場合、最低4GB以上と設定しリトライして下さい。

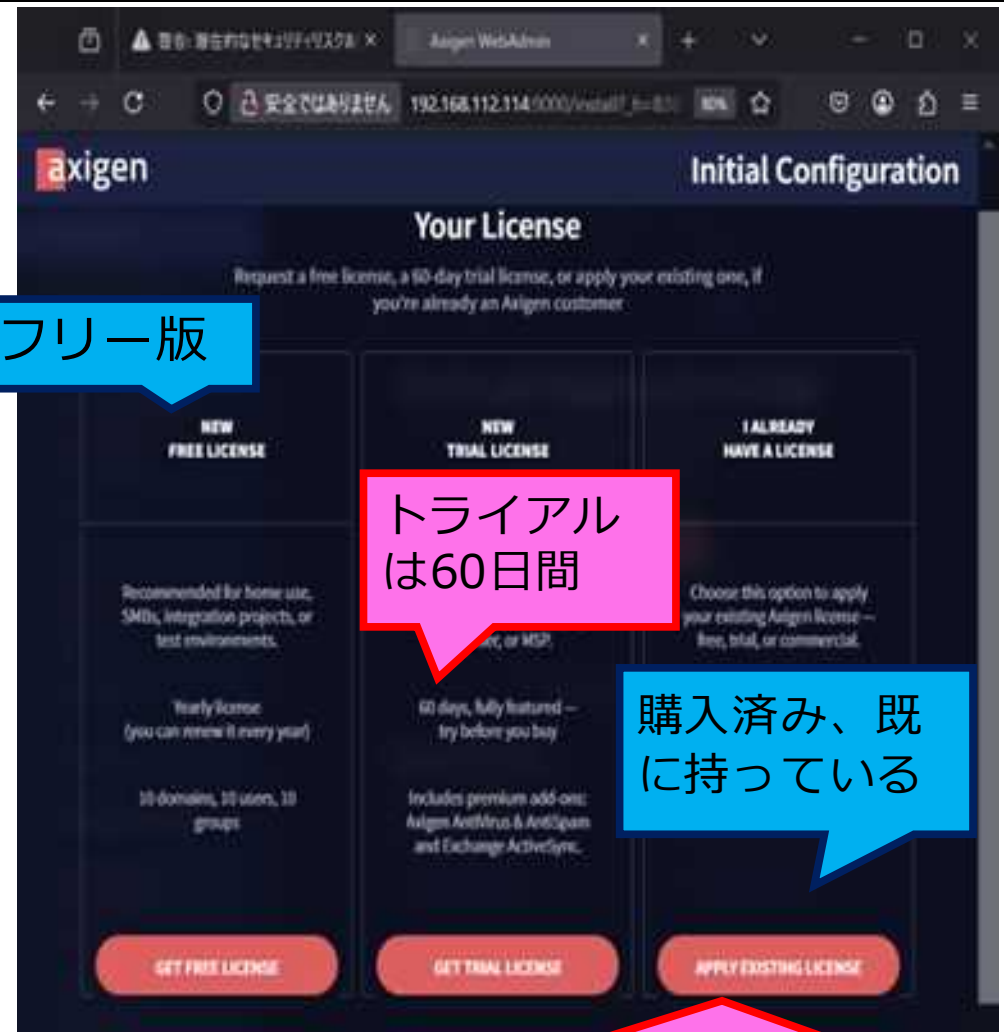


インストール成功後、
管理画面へ接続可能
<https://localhost:9443>
<http://localhost:9000>
127.0.0.1:8888

インストール後の最初の管理者画面1

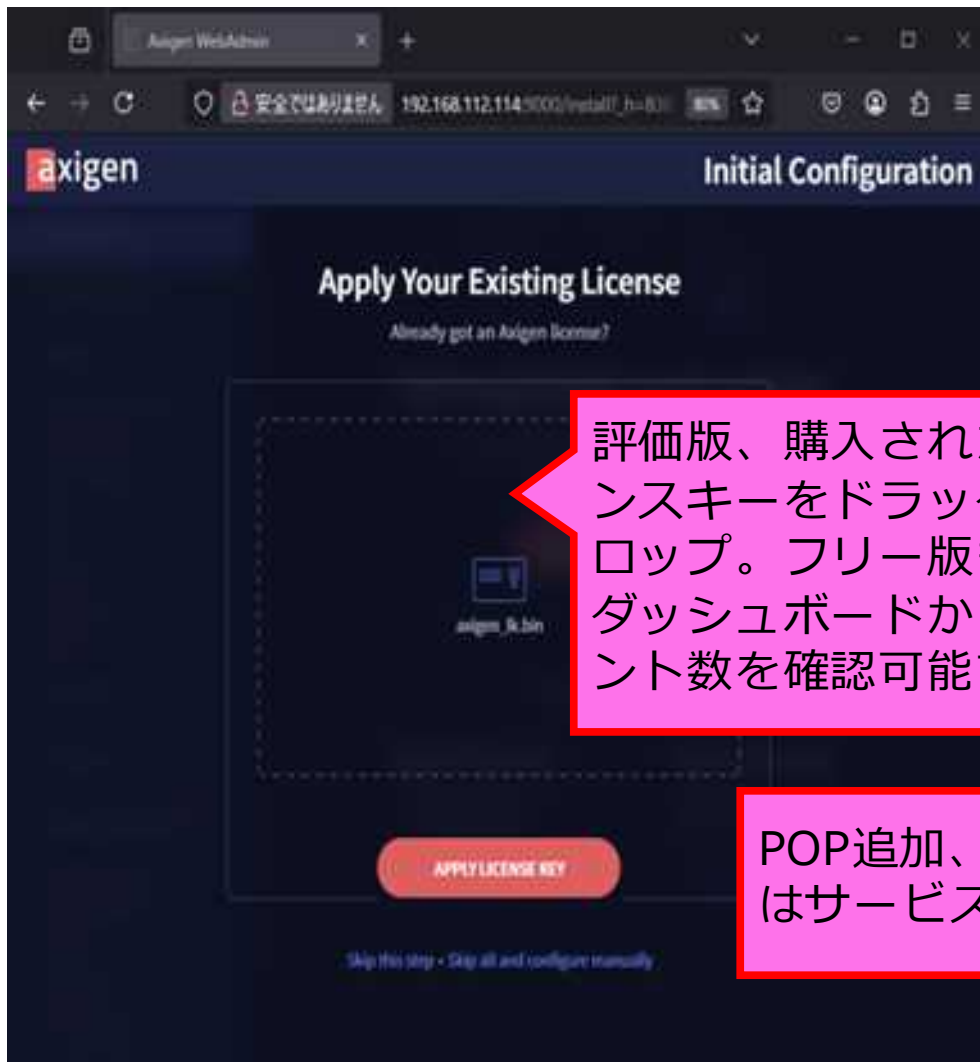


AXIGENの管理者UIへログイン可能なパスワード
admin / *****, 別途追加可能



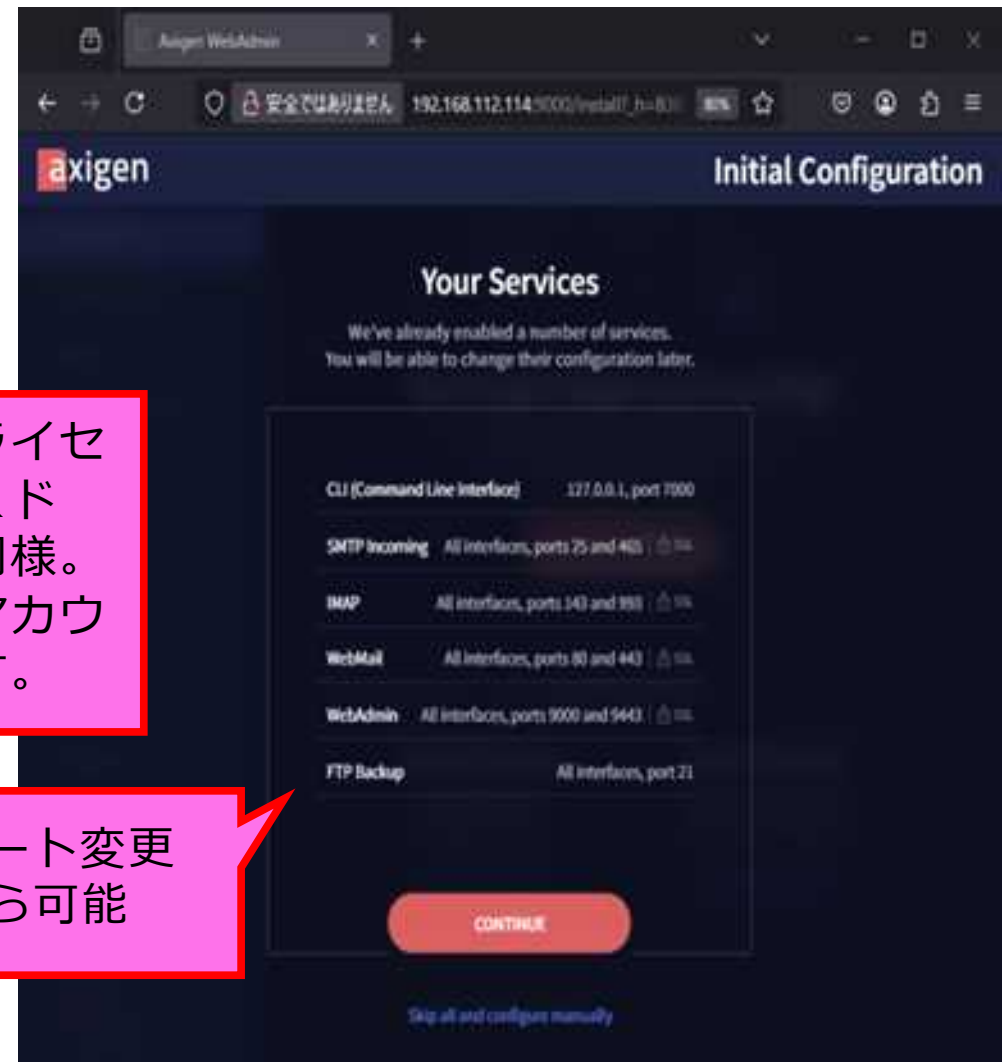
インストール後にライセンス選択が可能です。
ライセンス入替えて、有償版へ変更可

インストール後の最初の管理者画面2

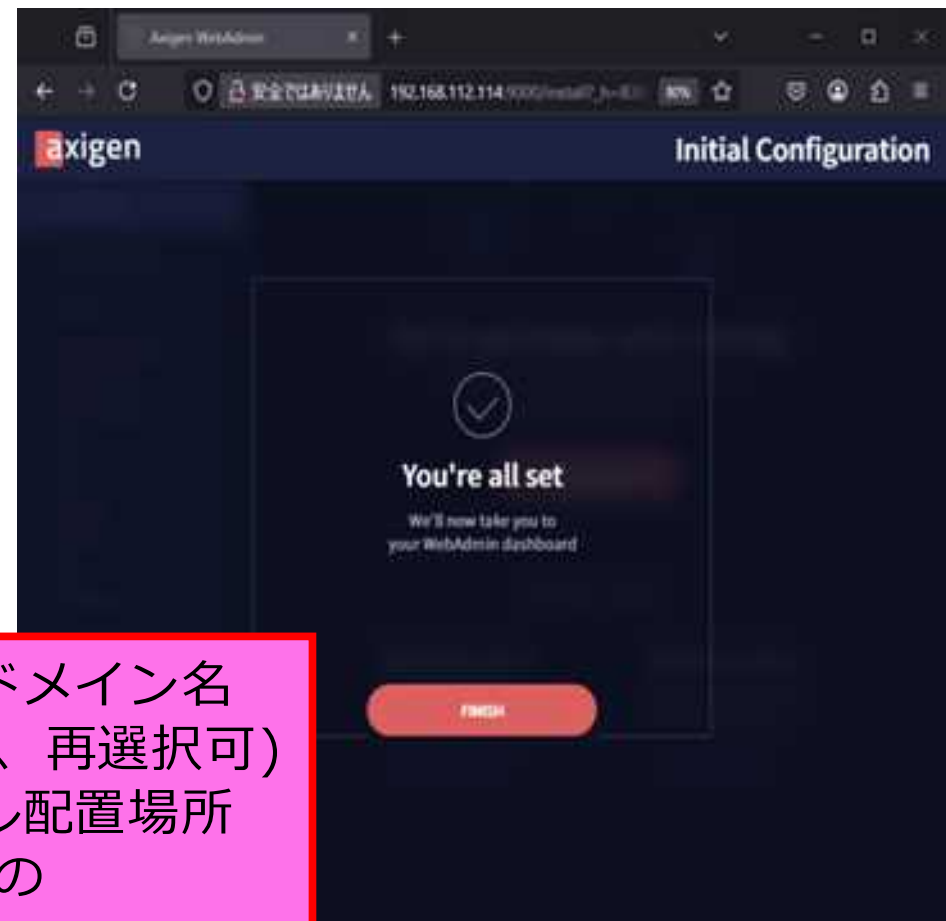
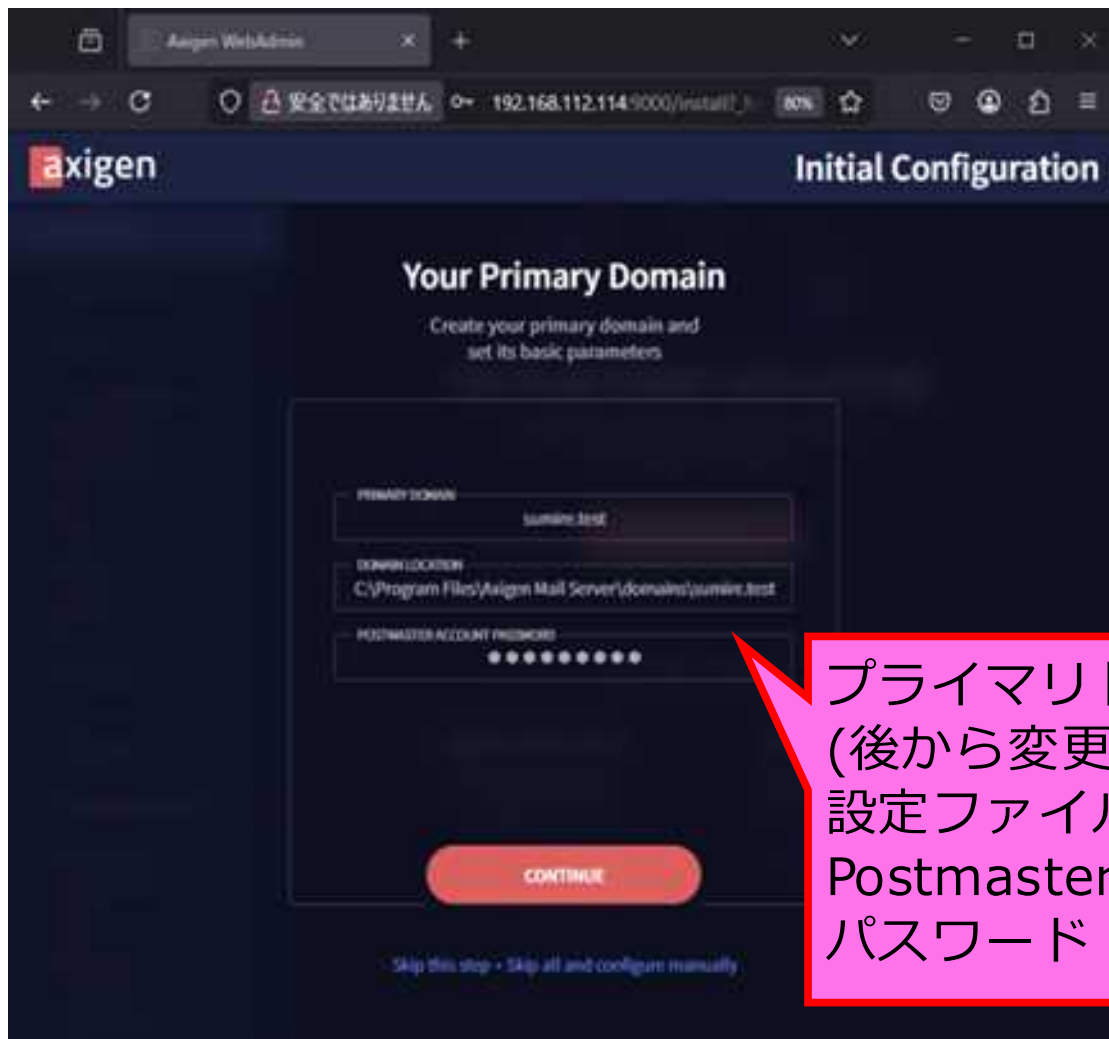


評価版、購入されたライセンスキーをドラッグ&ドロップ。フリー版も同様。ダッシュボードからアカウント数を確認可能です。

POP追加、ポート変更はサービスから可能



インストール後の最初の管理者画面3



プライマリドメイン名
(後から変更、再選択可)
設定ファイル配置場所
Postmasterの
パスワード

簡易設定

ドメイン作成とメールアカウント作成

管理者ログイン



サーバーのブラウザからは
http://localhost:9000 or
https://localhost:9443 にアクセスし、
ID / PW admin / パスワード
でログインして下さい。
画面は他PCのブラウザから
外部IPのTCP9000へログイン



管理者画面(ダッシュボードとドメイン管理)

Exigen WebAdmin | Dashboard X

安全ではありません 192.168.112.114:9000/7...j=8321

Exigen Dashboard

Logged in as admin on AXIGEN TRIAL

DASHBOARD

GLOBAL SETTINGS

SERVICES

DOMAINS & ACCOUNTS

SECURITY & FILTERING

UPGRADES & UPDATES

QUEUE

STATUS & MONITORING

LOGGING

BACK-UP & RESTORE

AUTOMATIC MIGRATION

CLUSTERING

ADMINISTRATION RIGHTS

LICENSE DETAILS

Registration Code: SOJH1TDT T3FE K0BG C8V9

License type: Extended Trial / Yearly

License expiry date: June 02, 2025

Users licensed: 100

Registered to: Sumire Joho System Inc.

Get full license details or upload a new license. [MANAGE YOUR LICENSE](#)

SYSTEM INFORMATION

Operating system: Windows/V64

Current Server version: 10.6.8

Current WebMail version: 10.6.8

Current WebAdmin version: 10.6.8

Uptime: 5 minutes

No updates available. [CHECK FOR UPDATES](#)

ADMIN SUMMARY

00 Active Domains

Active services: CLI, FTP Backup & Restore, IMAP, Log, Processing, SMTP Receiving, SMTP Sending, WebAdmin, WebMail

Active email filtering applications: Anti-Spam, Antivirus, Content Filter

作成ドメイン数

ダッシュボードは、ポイントがまとめられています。バージョン、アカウント数など

Exigen WebAdmin | Manage Domains X

安全ではありません 192.168.112.114:9000/7...j=8321

Exigen Manage Domains

Logged in as admin on AXIGEN TRIAL

DOMAINS & ACCOUNTS

Manage Domains

Manage Accounts

Groups

Mailing Lists

Public Folders

Account Classes

SECURITY & FILTERING

UPGRADES & UPDATES

QUEUE

Processing

View Queue

STATUS & MONITORING

Reporting Service

Charts

Storage Charts

LOGGING

BACK-UP & RESTORE

Domains

Search Domains

[+ ADD DOMAIN](#)

ID	DOMAIN NAME	STATUS	ACTIONS
1	sumire.test	Primary Domain	Edit
2	sumire.test	Basic Password	Edit

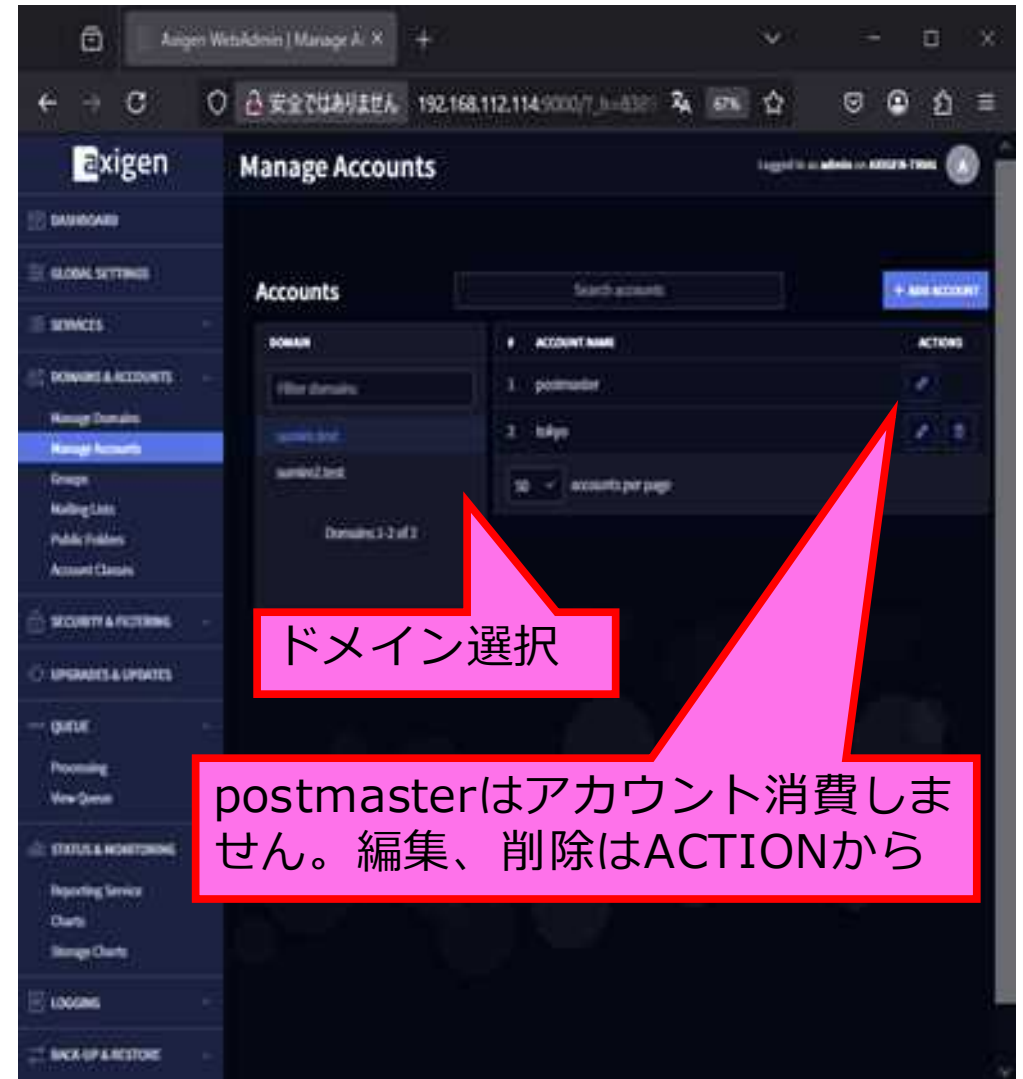
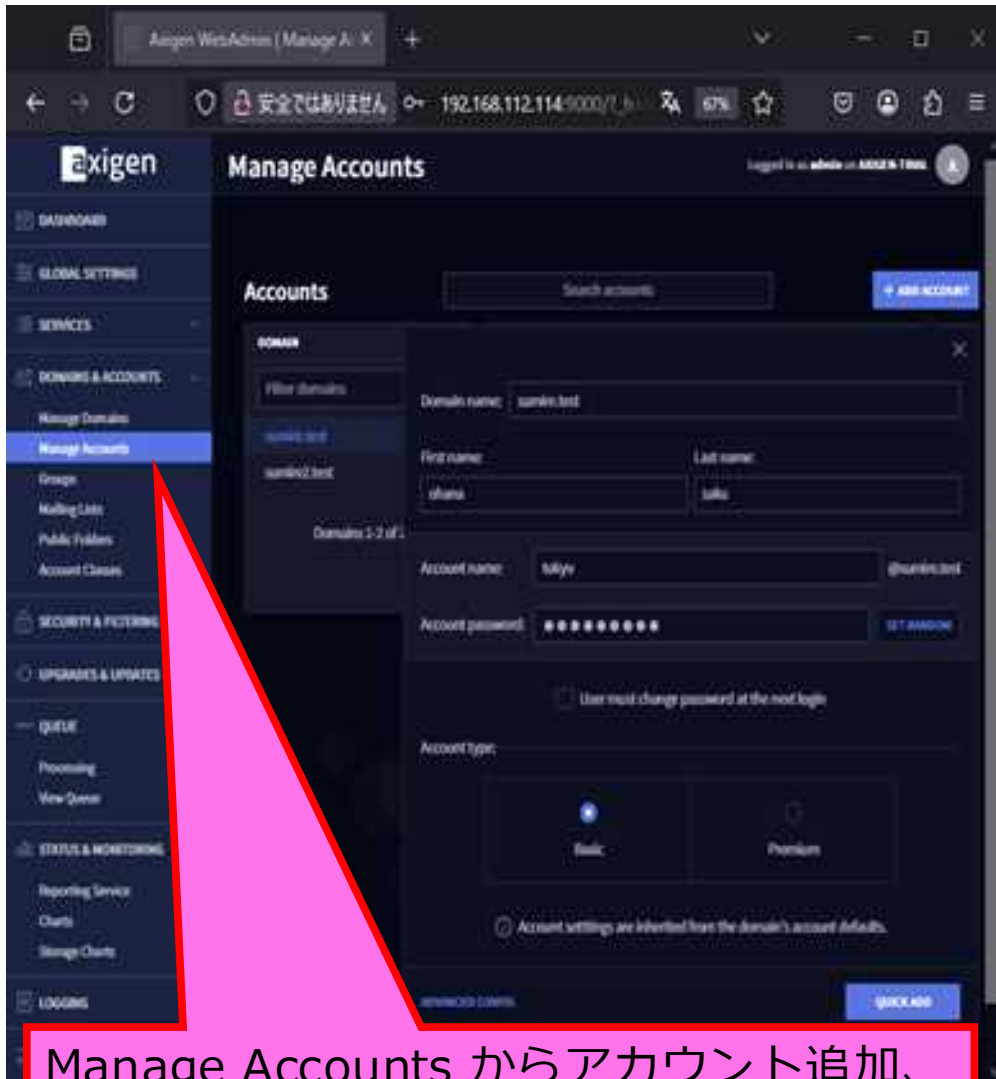
30 Domains per page

ドメイン追加

プライマリドメインはアカウント探索で既定ドメインとなるなど挙動が異なります。

IMAP、SMTPが最初から動作。ドメインとメールアドレスを作成すると送受信テスト可能

管理者画面(アカウント管理1)



Manage Accounts からアカウント追加、削除、変更、パスワード設定

管理者画面(アカウント管理2)

Manage Accounts

Logged in as admin on ADGEN-TRIAL

Accounts

Search accounts

+ ADD ACCOUNT

DOMAIN	ACCOUNT NAME	ACTIONS
sumire2.test	1 postmaster	[edit]

Domains 1-2 of 2

Manage Accounts

Logged in as admin on ADGEN-TRIAL

Accounts

Search accounts

+ ADD ACCOUNT

Domain name: sumire2.test

First name: takayuki Last name: taberu

Account name: osaka @sumire2.test

Account password: [masked] [SET RANDOM]

User must change password at the next login

Account type: Basic Premium

Account settings are inherited from the domain's account defaults.

ADVANCED CONFIG QUICK ADD

sumire2.test へ osaka アカウント追加

Account was added successfully!

Manage Accounts

Logged in as admin on ADGEN-TRIAL

Accounts

Search accounts

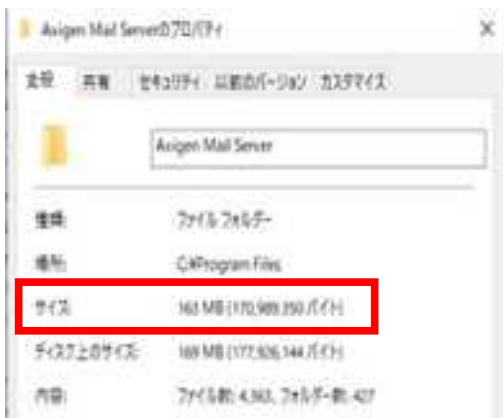
+ ADD ACCOUNT

DOMAIN	ACCOUNT NAME	ACTIONS
sumire2.test	1 osaka	[edit] [delete]
sumire2.test	2 postmaster	[edit]

Domains 1-2 of 2

サービス構成

インストール先ディレクトリ
C:¥Program Files¥Axigen Mail Server¥



C:¥Program Files¥Axigen Mail Server¥bin¥axigen.exe
C:¥Program Files¥Axigen Mail Server¥axitnef¥axigen-tnef.exe



Axigen Mail Server と Axigen TNEF Decoder を遅延開始、回復設定。安定稼働の為には回復設定を推奨します。Linuxのようにサービス起動の順番は設定できません。レジストリは自己責任でお願いします。Windows 側でサービス制御の仕様変更があった場合は影響有無をご確認下さい。

サービス管理の参考

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/powershell/scripting/samples/managing-services?view=powershell-7.5>

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows/application-management/svchost-service-refactoring>

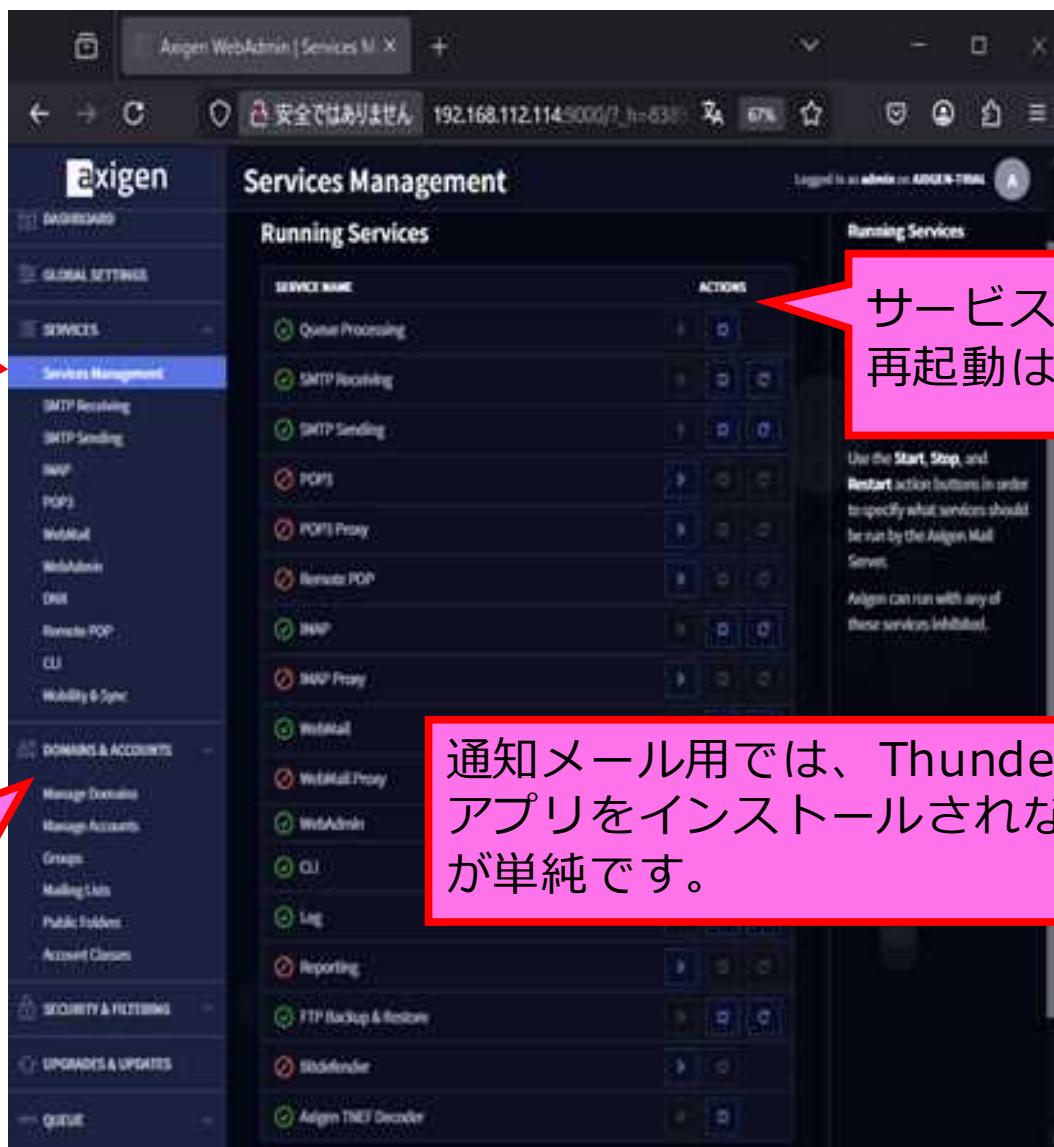
利用ポート番号（既定）

POPはサービス管理から後から追加可能、

接続先	用途	備考
0.0.0.0:21	バックアップ用FTPサービス	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
0.0.0.0:25	送信メールサービス	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
0.0.0.0:80	Webメールボックス	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
0.0.0.0:143	受信メールサービス IMAP	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
0.0.0.0:443	Webメールボックス（暗号化）	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
0.0.0.0:161	SNMP	複数IP/ポート追加・変更
0.0.0.0:465	送信メールサーバ	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
0.0.0.0:993	IMAP over SSL	複数IP/ポート追加・変更、SSL、アクセスIP可能設定
127.0.0.1:2000	ログサーバ	既定ログをサービス毎に詳細分割可、外部Syslogへ送信
127.0.0.1:7000	CLI	管理用コマンド、サンプルスクリプト(Link)、大規模管理
127.0.0.1:8888	axigen-tnef.exe	メールフィルタ、Bitdefender（アンチウィルス）動作可能
127.0.0.1:9000	管理画面へのログイン用(平文)	ポート変更、アクセスIP可能設定
127.0.0.1:9443	管理画面へのログイン用(暗号化)	ポート変更、アクセスIP可能設定

CLI用、サンプルスクリプト <https://www.axigen.com/mail-server/scripts/>

AXIGEN管理画面(サービス管理)



各サービスを
管理

サービスの起動・停止
再起動はACTIONSから

各ドメイン、
個別アカウント
の管理

通知メール用では、ThunderBirdなどのメール送受信
アプリをインストールされない場合、WebMailの構成
が単純です。

管理者画面(POP3サービス追加1)

The screenshot shows the Axigen Services Management interface. The left sidebar contains navigation options: DASHBOARD, GLOBAL SETTINGS, SERVICES (expanded), Services Management (selected), SMTP Receiving, SMTP Sending, IMAP, POP3, POP3 Proxy, WebMail, WebAdmin, DNR, Remote POP, CLI, and Mobility & Sync. The main content area is titled 'Services Management' and 'Running Services'. It displays a table of services with their status and action buttons. The POP3 service is highlighted with a red box, and a pink callout bubble points to it with the text 'POP3 開始'.

axigen

Services Management

Logged in as admin on AXIGEN-TRIAL

Running Services

This page allows you to monitor and configure Axigen's running services. By default, when installing Axigen, the following services will be running: SMTP, IMAP, POP3, WebMail, and WebAdmin.

Use the **Start**, **Stop**, and **Restart** action buttons in order to specify what services should be run by the Axigen Mail Server.

Axigen can run with any of these services inhibited.

SERVICE NAME	ACTIONS
Queue Processing	▶ □
SMTP Receiving	▶ □ ↻
SMTP Sending	▶ □ ↻
POP3	▶ □ ↻
POP3 Proxy	▶ □ ↻
Remote POP	▶ □ ↻
IMAP	▶ □ ↻
IMAP Proxy	▶ □ ↻
WebMail	▶ □ ↻
WebMail Proxy	▶ □ ↻

POP3 開始

管理者画面(POP3サービス追加2)

axigen POP3 Logged in as admin on AXIGEN-TRIAL

複数NIC、複数の外部IPがある場合、該当の外部IPにポートを設定して下さい。画面は0.0.0.0のオールIPに設定

Listeners

There are no listeners defined yet.

Access Control

Service Level

Service level access rules are automatically applied to all its listeners and will Global Access rules.

Listen on:

IP: 0.0.0.0 : 110

Enable this listener

ADVANCED CONFIG QUICK ADD

#	IP / RANGE	STATUS	ALLOW / DENY	ACTIONS

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

No listeners は待ち受けポートなし

管理者端末、オペレーションルームのIPのみとするとセキュリティが向上

管理者画面(POP3サービス追加3)

管理者: コマンドプロンプト

```
C:\Users\Administrator>netstat -an
```

アクティブな接続

プロトコル	ローカル アドレス	外部アドレス	状態
TCP	0.0.0.0:21	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:25	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:80	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:135	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:143	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:443	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:445	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:465	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:993	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:3389	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:5985	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:9000	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:9443	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:47001	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49664	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49665	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49666	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49667	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49668	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49669	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49670	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49671	0.0.0.0:0	LISTENING

管理者: コマンドプロンプト

```
C:\Users\Administrator>netstat -an
```

アクティブな接続

プロトコル	ローカル アドレス	外部アドレス	状態
TCP	0.0.0.0:21	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:25	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:80	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:110	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:135	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:143	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:443	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:445	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:465	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:993	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:9000	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:9443	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:47001	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49664	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49665	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49666	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49667	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49668	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49669	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49670	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	0.0.0.0:49671	0.0.0.0:0	LISTENING
TCP	127.0.0.1:7000	0.0.0.0:0	LISTENING

複数NIC、複数の外部IPがある場合、Listener画面から該当外部IPにポートを設定して下さい。

メール送受信テスト

最初はシンプルにブラウザで自分から自分へ送受信、次に異なるメールアカウントと送受信、異なるドメインへ送受信、Thunderbirdなどのメールソフトから送受信、添付メール可否、メール削除、メールヘッダ異常有無、日本語、利用される機種依存文字をキーボードの左上から順に試したり、メールソフトにプラグインなどあれば問題ないか？ Text / html 形式などお試し下さい。バージョンなど控えてSETUPリポジトリへテスト結果をメモされると再セットアップ時に便利です。

Exigen WebAdmin | WebMail - X

安全ではありません 192.168.112.114:9000/7_h=83893be545 67%

WebMail

Listeners

#	ADDRESS-PORT	STATUS	ACTIONS
1	0.0.0.0:80	ON	[Edit] [Delete]
2	0.0.0.0:443 SSL	ON	[Edit] [Delete]
3	::80	ON	[Edit] [Delete]
4	::443 SSL	ON	[Edit] [Delete]

Virtual Hosts

Access Control

SAVE CONFIGURATION

Http 9000は
管理者UI暗号化なし

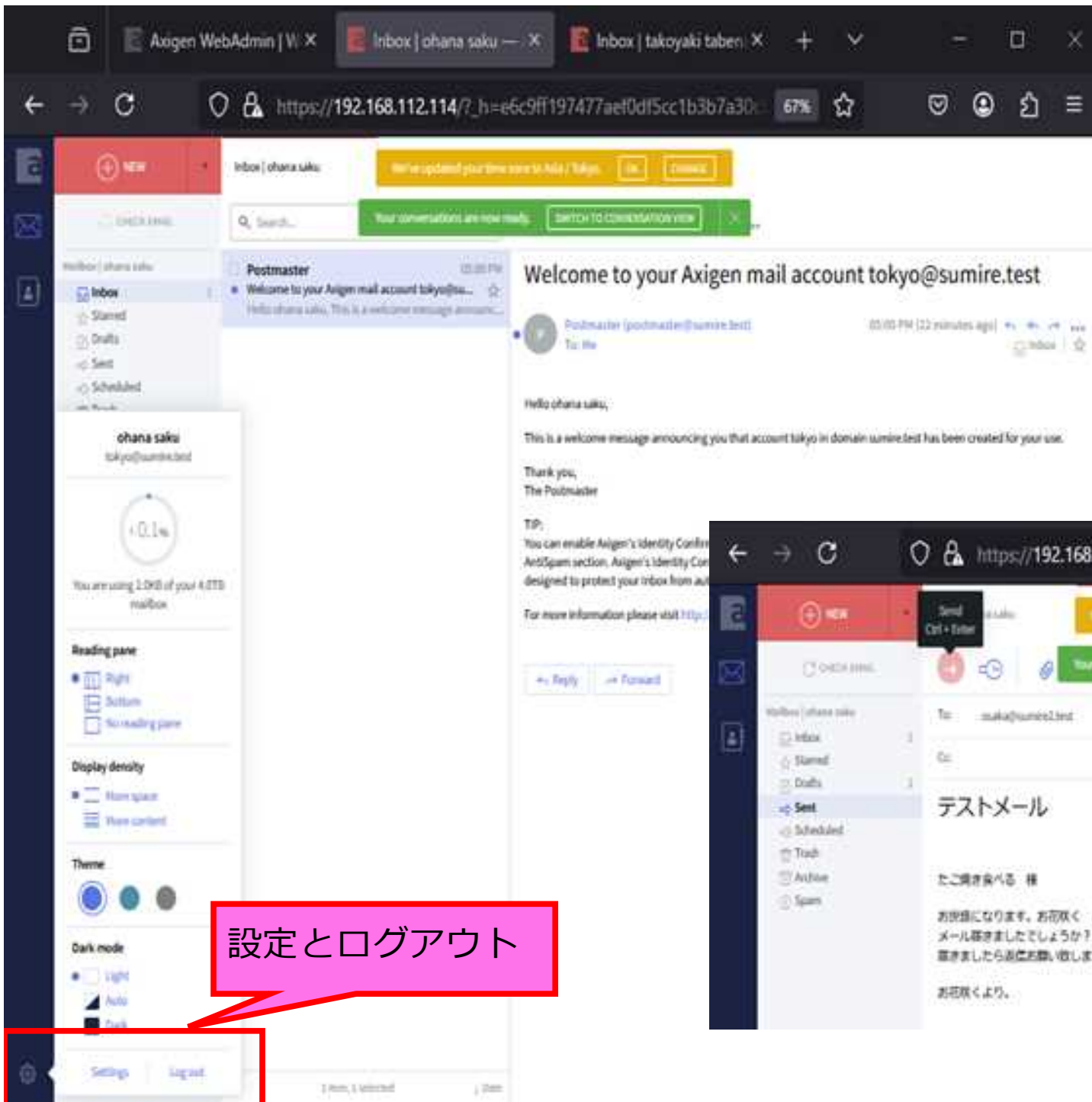
WebMailサービスポート
0.0.0.0はメールサーバー
が持つ外部IP全て

リッスンポートの追加、
編集、有効化・無効化など
IP毎に設定可能

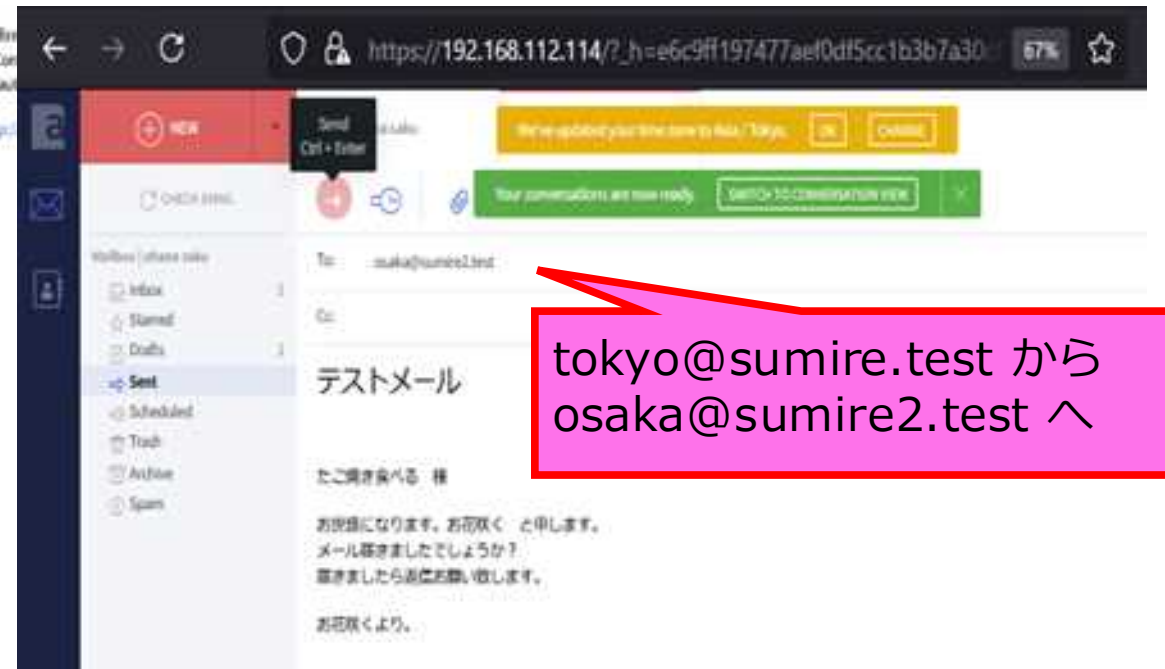
メール送受信テスト ブラウザを2つ起動



1つのブラウザから、異なるアカウントへ同時にログインできません。



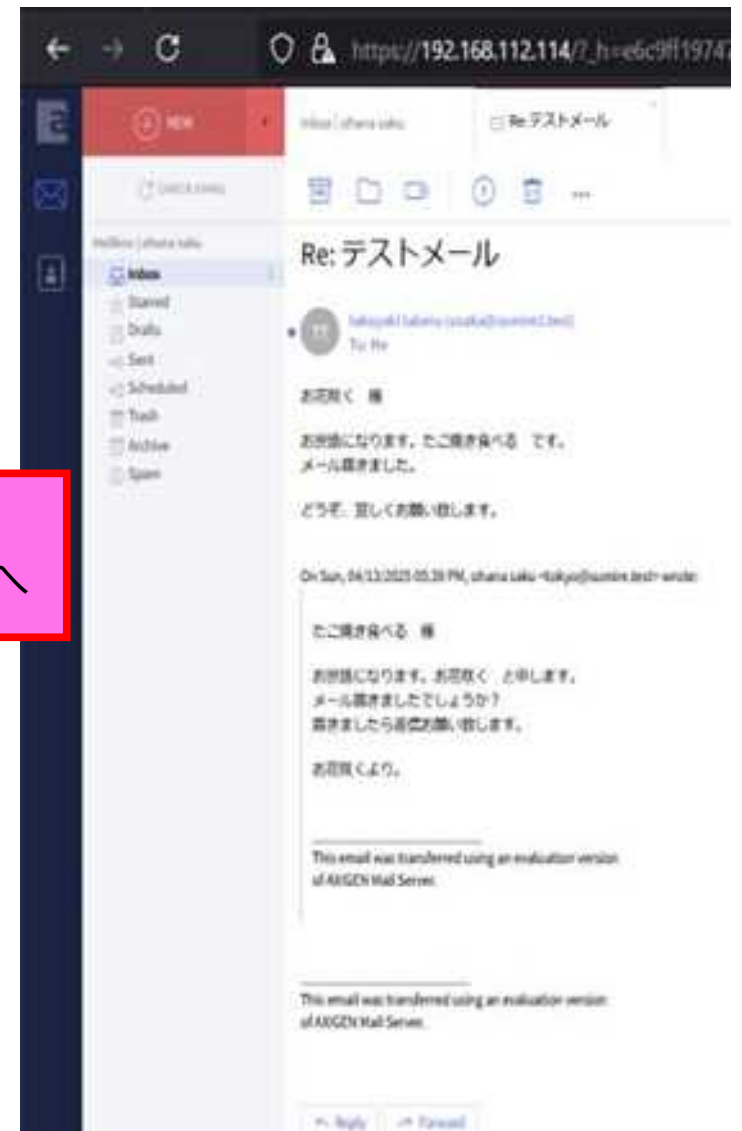
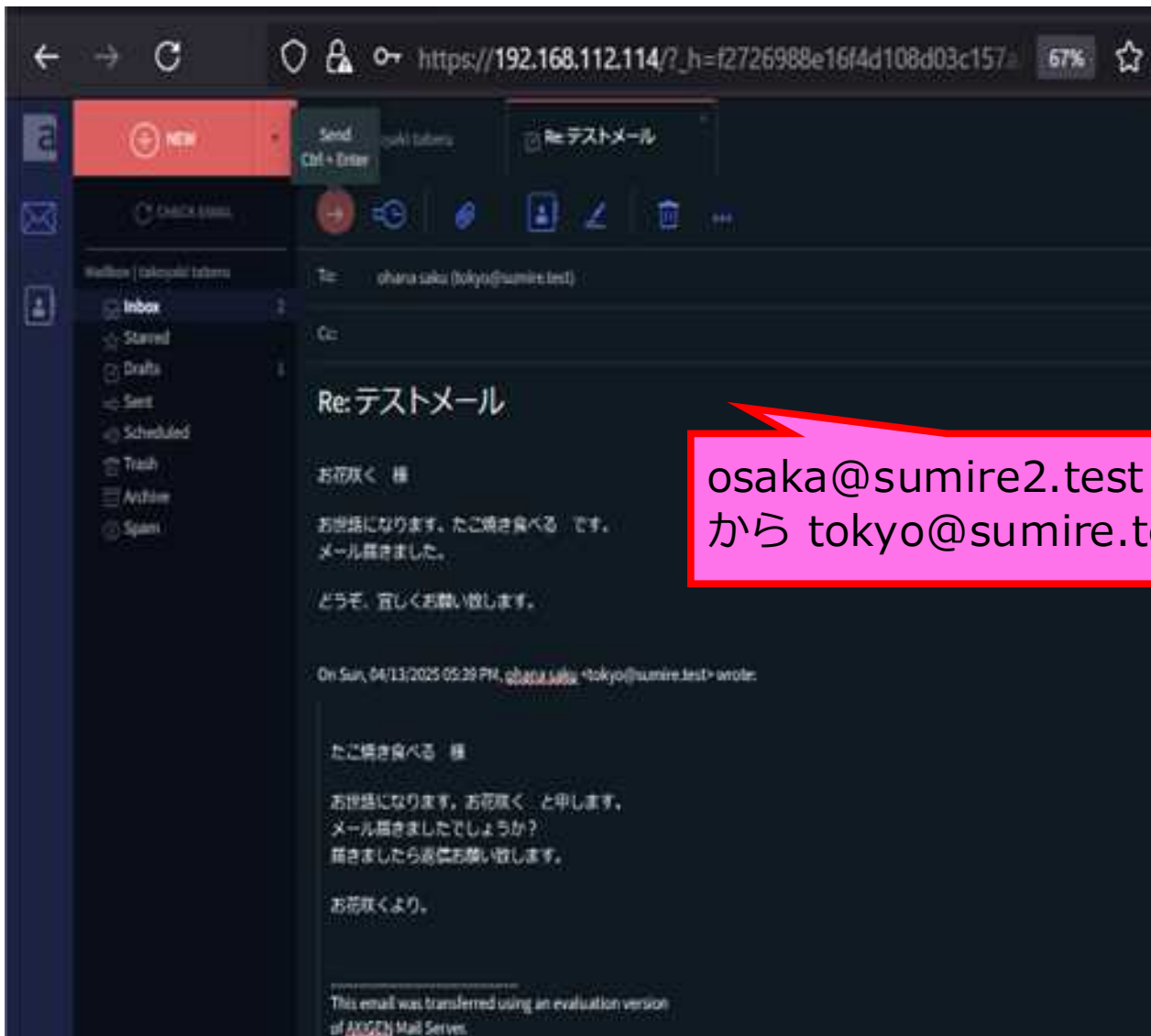
設定とログアウト



tokyo@sumire.test から
osaka@sumire2.test へ

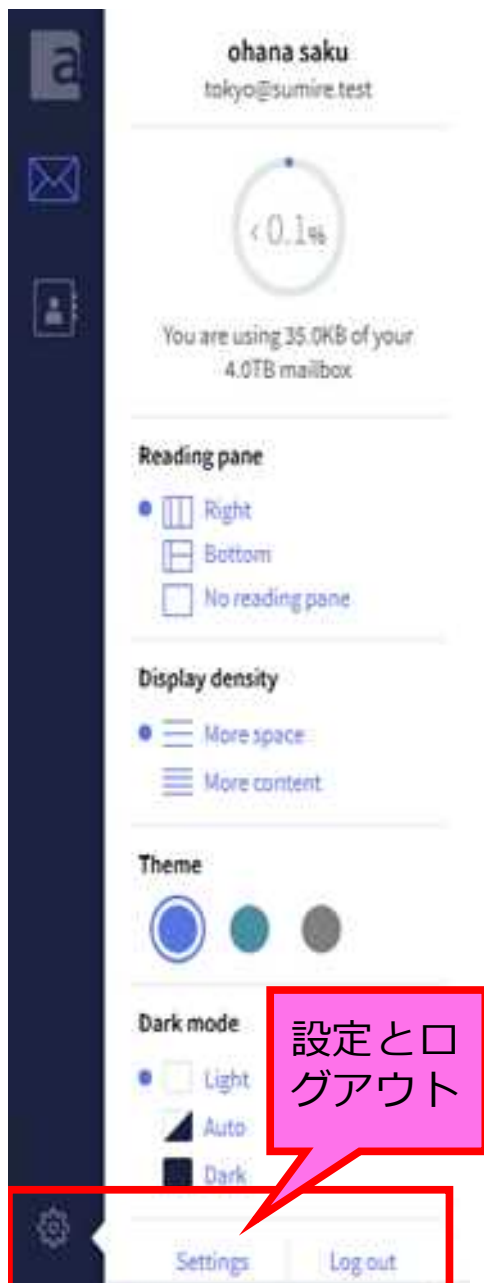
The screenshot shows an email client interface with a dark theme. At the top, there are navigation icons and a URL: https://192.168.112.114/?_h=ecbf5ea1fd67684e7f964096e3047. The interface includes a sidebar with folders like 'Inbox', 'Starred', 'Drafts', 'Sent', 'Scheduled', 'Trash', 'Archive', and 'Spam'. The main content area shows an email from 'Postmaster' with the subject 'Welcome to your Axigen mail account' and the body text 'Hello takoyaki taberu, This is a welcome message am...'. There are also system notifications: 'We've updated your theme mode to dark.', 'We've updated your time zone to Asia / Tokyo.', and 'We're building your conversations. We'll let you know when they're ready to use.'. The email header shows 'Postmaster (postmaster@sumire2.test)' and 'To: Me'. The email body contains the text 'sumire2.test has been created for your use.' and 'mail interface, by going to the Settings -> Challenge / Response anti-spam system'. At the bottom, there are 'Reply' and 'Forward' buttons.

昔からメールサーバで良くあるpostmasterからのWelcomメールです。返信せず削除して下さい。外部接続可能なメールサーバは、postmasterをMxへ書いて外部からの問い合わせに対応しないとBlack listに掲載されたり、送受信に影響が出ることがあります。

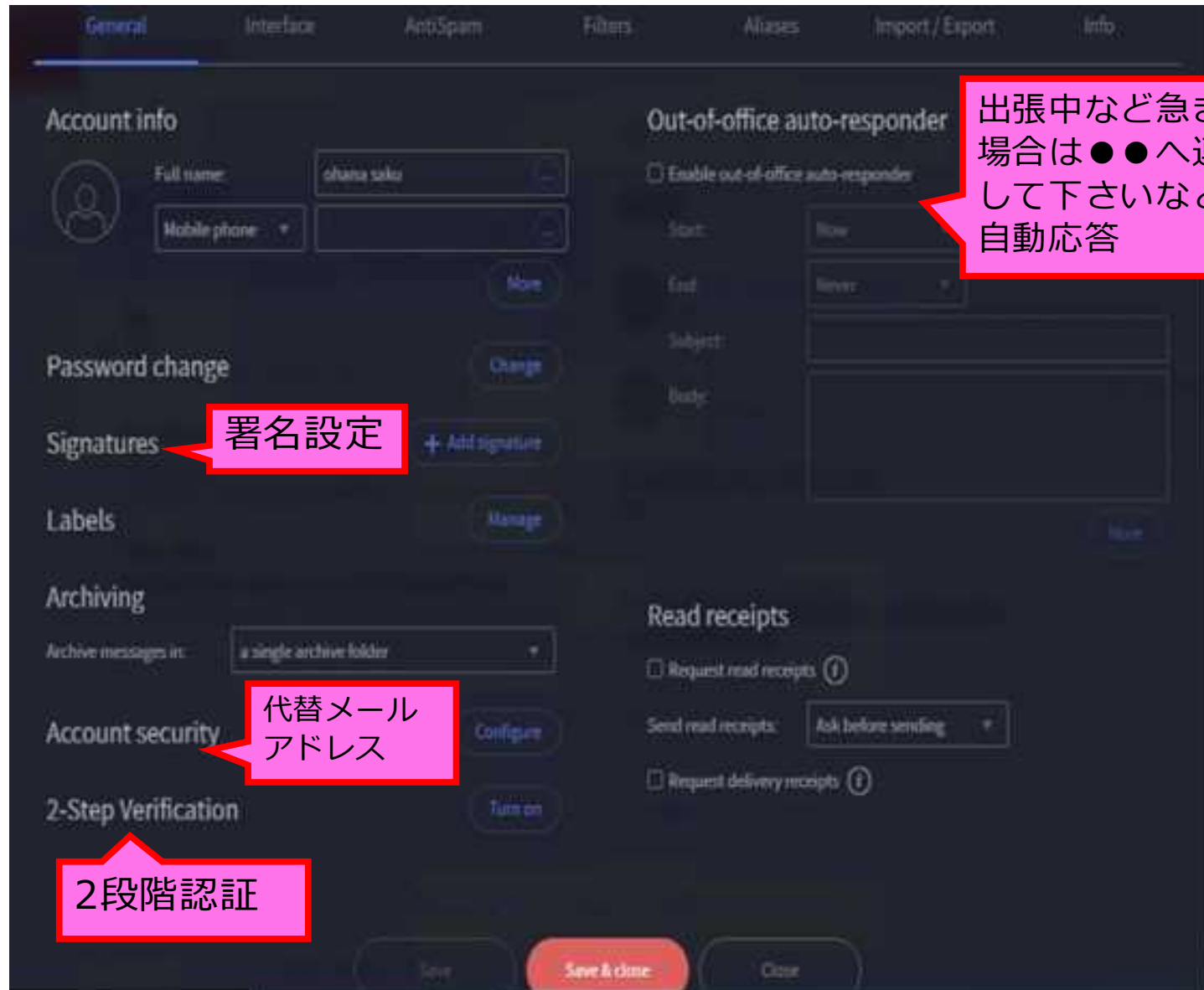


同一ブラウザから複数のメールアカウントを開かないようにご注意ください。認証は1アカウントだけ可能です。複数を開きたい場合は、ブラウザを変えて下さい。受信メールが届いていれば、返信して返信メールが相手先へ届くか確認下さい。

アカウント設定 (シグネチャ、2段階認証、代替アドレス)



設定とログアウト



署名設定

代替メールアドレス

2段階認証

出張中など急ぎの場合は●●へ連絡して下さいなどの自動応答

アカウント設定 (日本語化1)

The screenshot displays the Outlook account settings interface. The 'Interface' tab is selected, and the 'Appearance' section is active. A red box highlights the 'Localization' settings, which include:

- Language: 日本語 (Japanese)
- Automatically update my time zone

Other visible settings include:

- Time zone: Asia / Tokyo
- Date format: MM/DD/YYYY
- Time format: 12-hour: hh:mm AM
- Week start day: Monday
- Work week days: M, T, W, T, F (checked)
- Working hours: 08:00 AM - 05:00 PM
- Calendar: Gregorian
- Enable right-to-left editing

The 'Preferences' section on the right includes:

- Body filtering: Low level
- Delete items: To trash
- Request confirmation when permanently deleting items
- Automatically empty the Trash folder on each logout
- Automatically empty the Spam folder on each logout
- Always display personal & business details, when adding or editing a contact
- Automatically add recipients from sent messages to Collected Addresses
- Play a notification sound when receiving new email
- Mark messages as 'Read' automatically
 - when they are displayed
 - after being displayed for 5 seconds
 - when selection changes

The 'Message composing' section is partially visible at the bottom right, with a 'Configure' button.

At the bottom of the settings window, there are three buttons: 'Save', 'Save & close', and 'Cancel'.

アカウント設定（日本語化2）

The screenshot displays an email client interface in Japanese. The left sidebar shows the mailbox structure for 'ohana saku', including '受信メール' (Inbox), 'Starred', '下書き' (Drafts), '送信済' (Sent), 'Scheduled', 'ゴミ箱' (Trash), 'アーカイブ' (Archive), and '迷惑メール' (Spam). The main pane shows a list of emails, with the top one selected: '自分,プラチナ' (Me, Platina) dated 04/27, with a subject 'TEST'. The right pane shows the content of the selected email, which is a test message from 'プラチナ (platina@sumire.test)' dated 04/27 06:53 午後 (8 days ago). The email content includes a greeting and a note about the evaluation version of the AXIGEN Mail Server. A red callout box with a white border and a red arrow points to the interface with the text '日本語になりました' (It became Japanese).

一時的なメールアドレス（有効期限付き） 1

The screenshot shows a settings page titled "設定" (Settings) with a navigation bar containing "一般" (General), "画面" (Screen), "迷惑メール対策" (Spam Protection), "フィルタ" (Filters), "エイリアス" (Aliases), "インポート/エクスポート" (Import/Export), and "情報" (Info). The "エイリアス" tab is selected. Under "仮エイリアス" (Temporary Aliases), there is a table with one entry:

E-mailアドレス	有効期限	操作
1D740BE8@sumire.test	水曜日, 05/07/2025	作成 閉じる

A red callout box points to the temporary alias entry with the following text:

一時的なメールアドレスを利用したい時に便利です。有効期間が短い為、相手を怒らせないように注意が必要です。
エイリアスは別名という意味です。

Below the temporary aliases, there is a note: "新規生成したエイリアスは構成を保存後に使用できます。" (You can use newly generated aliases after saving the configuration.)

At the bottom, the "永久エイリアス (情報)" (Permanent Aliases (Info)) section shows one entry:

E-mailアドレス	エイリアスの種類
tokyo@sumire.test	ドメインエイリアス

一時的なメールアドレス（有効期限付き） 2



osaka@sumire2.test から
tokyo@sumire.test の仮アドレス
1D740BE8@sumire.test へ送信



宛先が仮アドレスの為、返信ボタンは自分への返信となります。送信元のosaka@sumire2.test をコピーして返信して下さい。

アドレス帳のインポート、エクスポート

設定

一般 画面 迷惑メール対策 フィルタ エイリアス **インポート/エクスポート** 情報

電話帳のインポート

インポートするCSVファイルを選択

未選択 ⓘ

電話帳のインポート先

新規フォルダ:

現在のフォルダ:

ポリシー情報のインポート: ▼

電話帳のエクスポート

フォルダから電話帳をエクスポート

電話帳をCSVファイルへエクスポート:

- Microsoft Outlook ▼
- Microsoft Outlook
- Mozilla Thunderbird
- Gmail
- Yahoo! Mail
- Outlook.com

メールサーバ移行時に、ユーザー側にアドレス帳のインポート・エクスポートを依頼可能記録用と複数のアドレス帳を無意識に利用している事があります。忘れないように案内が必要です。

フィルタ機能 1

フィルタを追加

転送フィルタ

フィルタ対象のメール

条件 ①

+ 追加

<input checked="" type="checkbox"/>	件名	含む	PRTG
<input type="checkbox"/>	送信元	含む	
<input type="checkbox"/>	送信先またはCc	含む	
<input type="checkbox"/>	本文	含む	

件名に該当文字が含まれたら、
転送など可能です。

以下にフィルタを適用

選択したすべての条件に合う受信メール

キャンセル

次へ

フィルタ機能 2

フィルタを追加

転送フィルタ

フィルタの設定

処理 ① + 追加

<input checked="" type="checkbox"/>	転送先	<input type="text" value="fwd-prtg@sumire.test"/>	インライン	<input type="button" value="付加文字を編集"/>	<input type="button" value="削除"/>
<input type="checkbox"/>	以下としてマーク	既読			<input type="button" value="削除"/>
<input type="checkbox"/>	Star	star it			<input type="button" value="削除"/>
<input type="checkbox"/>	転送先	<input type="text"/>	インライン	<input type="button" value="付加文字を編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

受信メールフォルダでメッセージフィルタリングを実行

1 2

転送先メールアドレス

フィルタ機能 3

フィルタを追加

ERROR

フィルタの設定

処理 ⓘ

<input type="checkbox"/>	移動先		フォルダを選択...
<input type="checkbox"/>	以下としてマーク	既読	
<input type="checkbox"/>	Star	star it	
<input type="checkbox"/>	転送先		
<input checked="" type="checkbox"/>	コピー先	Archive	フォルダを選択...

受信メールフォルダでメッセージフィルタリングを実行 受信メール

キャンセル 戻る 完了

件名に該当文字が含まれたら、保存など可能です。

メール送受信テスト ThunderBird 1

```
hosts - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
Copyright (c) 1993-2009 Microsoft Corp.
This is a sample HOSTS file used by Microsoft TCP/IP for Windows.
This file contains the mappings of IP addresses to host names. Each
entry should be kept on an individual line. The IP address should
be placed in the first column followed by the corresponding host name.
The IP address and the host name should be separated by at least one
space.
Additionally, comments (such as these) may be inserted on individual
lines or following the machine name denoted by a '#' symbol.
For example:
    102.54.94.97    rhino.acme.com    # source server
    38.25.63.10    x.acme.com        # x client host
# localhost name resolution is handled within DNS itself.
#   127.0.0.1      localhost
#   ::1            localhost
192.168.112.114  sumire.test
192.168.111.114  sumire2.test
```

```
C:\Users\DEMO>ping sumire2.test

sumire2.test [192.168.111.114]に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
192.168.111.114 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=128
192.168.111.114 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128
192.168.111.114 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128
192.168.111.114 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128

192.168.111.114 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4, 受信 = 4, 損失 = 0 (0% の損失),
ラウンドトリップの概算時間 (ミリ秒):
    最小 = 0ms, 最大 = 1ms, 平均 = 0ms
```

ここではdnsを使わず、サーバとクライアントPCの hosts に test用ドメインを書いてメール送受信テスト
メールサーバを監視サーバやNW機器しか利用しない場合hostsで十分です。

C:\Windows\System32\drivers\etc\hosts

IP 半角スペース or Tab テスト用ドメイン

設定後、Ping sumre.test、Ping sumire2.test で名前解決できるか確認

メール送受信テスト ThunderBird 2

サーバー設定

サーバーの種類: IMAP メールサーバー

サーバー名:(S) ポート:(P) 既定値: 143

ユーザー名:(N)

セキュリティ設定

接続の保護:(U) ▼

認証方式:(I) ▼

複数ドメインがある場合
ユーザー名はドメイン付きで
指定
ドメイン 1 個の場合省略可

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 既定値: 587

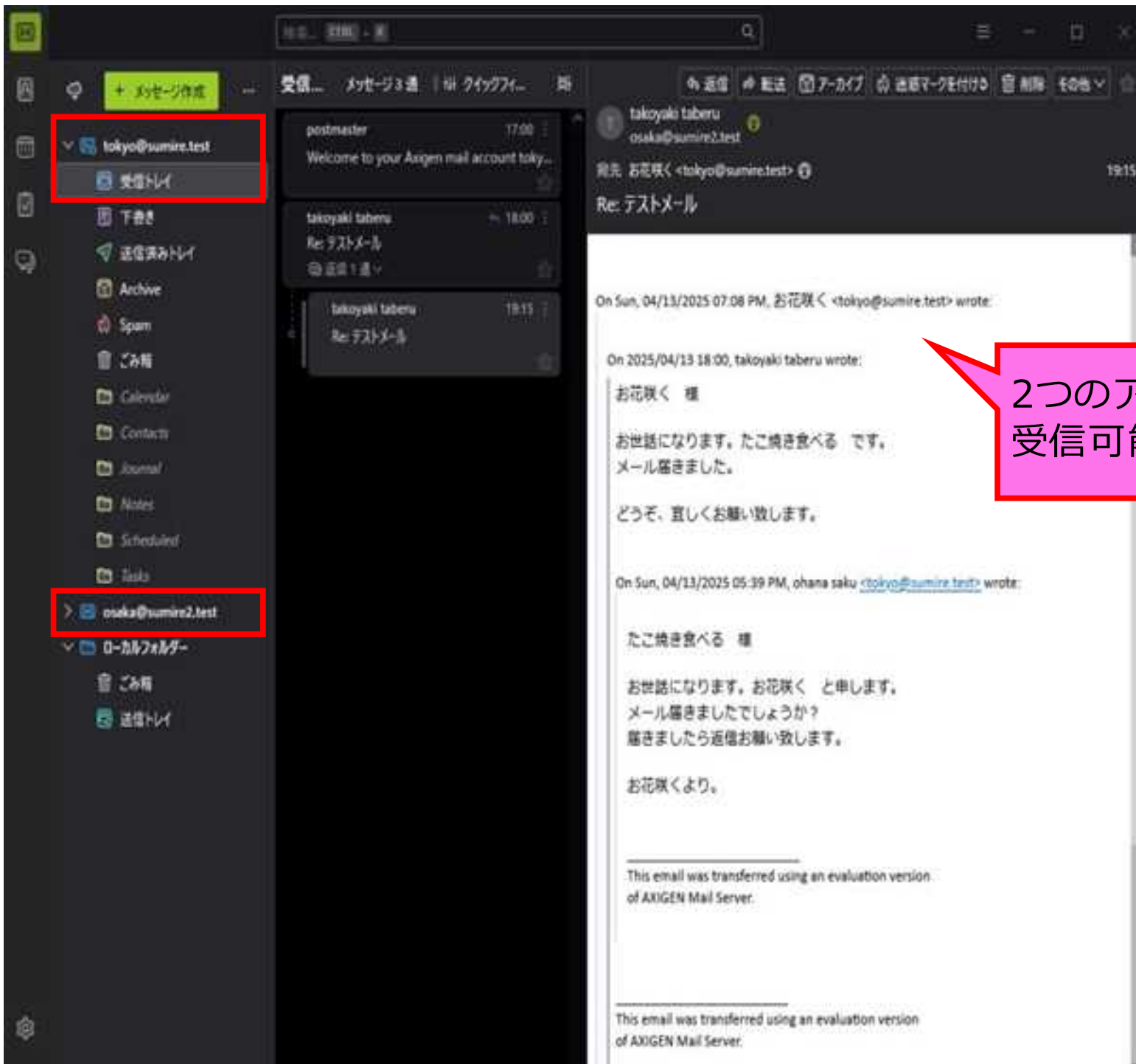
セキュリティと認証

接続の保護:(N) ▼

認証方式:(I) ▼

ユーザー名:(M)

複数ドメインがある場合
ユーザー名@ドメインで指定



2つのアカウントから送受信可能か？テスト

2つのアカウントから送受信出来た事を確認して下さい。
Thunderbird ver 128.10
ヘルプ > Thunderbird について からバージョン確認

ご支援ありがとうございます！
寄付

Thunderbird への支援

Thunderbird はあなたのようなユーザーに支えられています！ Thunderbird にご支援をお願いします。Thunderbird のリリースには、ソフトウェアエンジニアやデザイナー、システム管理者、サーバーのインフラストラクチャーを必要とします。Thunderbird を気に入ったら、これらを維持するために、ぜひ寄付を検討してください。

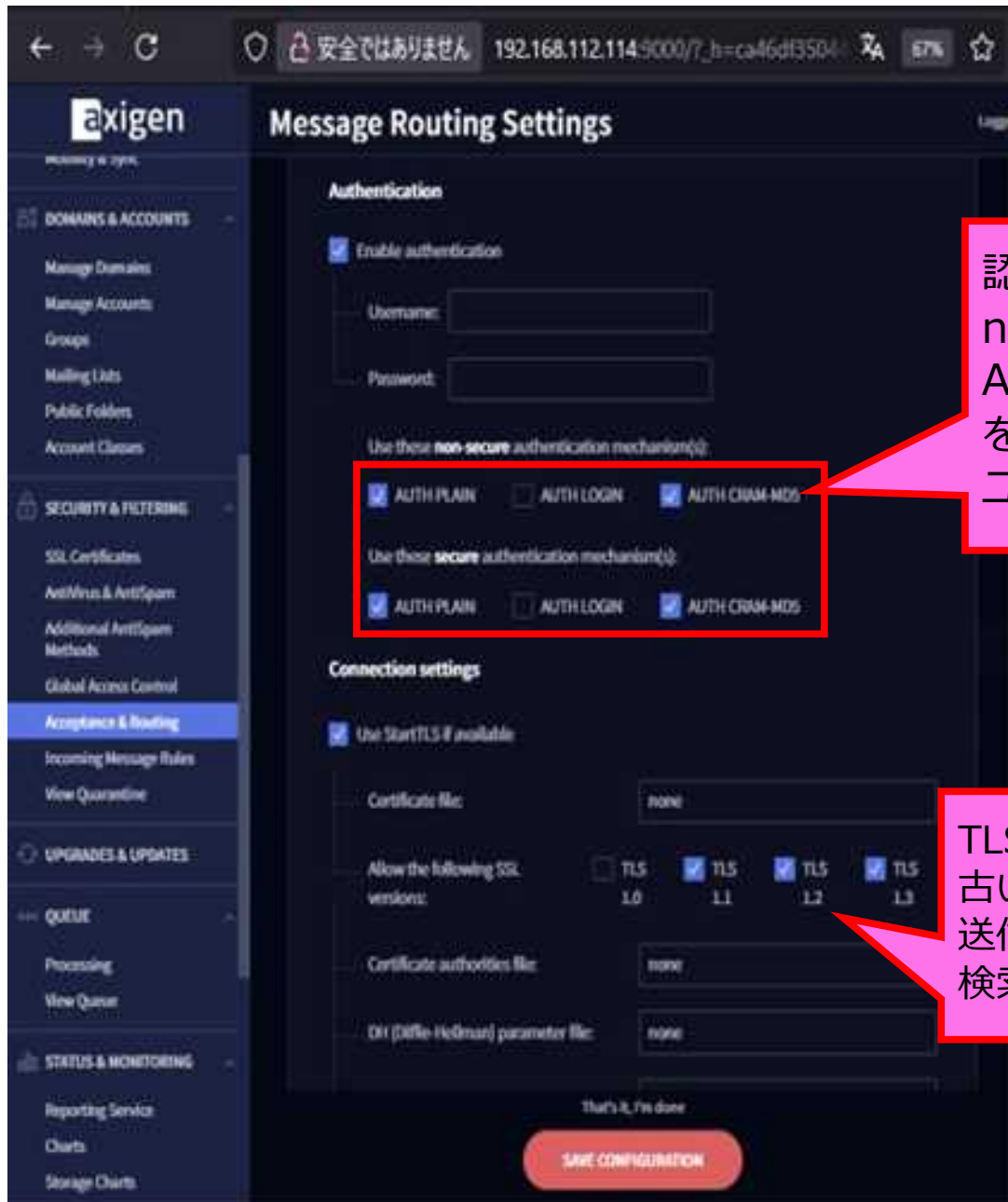
寄付

ヘルプサポート

他のユーザーを助けることに興味がありますか？ ユーザーを支援したり改善を提案したりするために、専門家である必要もコードを書く方法を知っている必要もありません。誰でも参加できるこのオープンソースプロジェクトで Thunderbird コミュニティの一員になりませんか？

協力する

認証設定の調整 (パスワードが違くと怒られた場合)



認証設定は、簡単なテスト用に non-secure、secure とも最初は一番ゆるい AUTH PLAINの平文認証として送受信の成功を目指して下さい。パケットキャプチャでユーザー有無など切り分けて下さい。

TLSは暗号化通信です。NW機器など暗号化レベルが古い場合、1.0にチェックを入れて送受信可能か試し、送信側の暗号化レベルの対応状況を確認下さい。検索キーワード 製品型番 ファーム TLS など

Exigen WebAdmin | SMTP Receiving

安全ではありません 192.168.112.114:9000/7_h=83893be545 67%

Logged in as admin on AXIGEN-TRIAL

SMTP Receiving

Listeners

#	ADDRESS-PORT	STATUS	ACTIONS
1	0.0.0.0:25	<input checked="" type="checkbox"/>	
2	0.0.0.0:465	<input checked="" type="checkbox"/>	
3	:::25	<input checked="" type="checkbox"/>	
4	:::465	<input checked="" type="checkbox"/>	

5 listeners per page

Access Control

Service Level

Service level access rules are automatically applied to all its listeners and will override, for this service, any existing Global Access rules.

#	IP / RANGE	STATUS	ALLOW / DENY	ACTIONS
1	Any	<input checked="" type="checkbox"/>	Allow	

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

0.0.0.0 はメールサーバの全IP。全IPでTCP 25で送信メールを受け付け

Any はどこからでもSMTPへ接続可能、ADD RULEからIPアドレスを限定可能です。

0.0.0.0 はメールサーバの全IP。全IPのTCP143でIMAPを受け付け

Any はどこからでもIMAPへ接続可能、ADD RULEからIPアドレスを限定可能です。

#	ADDRESS-PORT	STATUS	ACTIONS
1	0.0.0.0:143	<input checked="" type="checkbox"/>	
2	0.0.0.0:993	<input checked="" type="checkbox"/>	
3	:::143	<input checked="" type="checkbox"/>	
4	:::993	<input checked="" type="checkbox"/>	

#	IP / RANGE	STATUS	ALLOW / DENY	ACTIONS
1	Any	<input checked="" type="checkbox"/>	Allow	

プライマリドメイン設定（既定ドメインのような動作）

The screenshot displays the Axigen Global Settings interface. The left sidebar contains navigation options: DASHBOARD, GLOBAL SETTINGS (highlighted), SERVICES, DOMAINS & ACCOUNTS, SECURITY & FILTERING, UPGRADES & UPDATES, QUEUE, STATUS & MONITORING, LOGGING, BACK-UP & RESTORE, AUTOMATIC MIGRATION, CLUSTERING, and ADMINISTRATION RIGHTS. The main content area is titled 'Global Settings' and has three tabs: GENERAL (selected), LICENSE INFORMATION, and PREMIUM ACCOUNTS. The 'General' section shows three input fields: 'Server name' with the value 'AXIGEN-TRIAL', 'Primary Domain' with 'sumino.tokai.ac.jp', and 'SSL Random File' with 'none'. The 'Branding' section contains a message: 'Customize the WebMail & WebAdmin interfaces to display your own brand name and logo. The branding can be applied to both the login pages and the authenticated contents. The WebMail branding can be overridden at domain level by individually branding each domain.' Below this, it states 'Branding is currently not configured' and includes a 'MANAGE BRANDING' button. At the bottom, there is a 'That's it, I'm done' link and a 'SAVE CONFIGURATION' button. On the right, a 'Contextual Help' sidebar is visible with sections for 'General' and 'Branding'.

サーバー名、
ドメイン名（メールアカウント数に制限有）
ライセンスの種類によって変わります。
LICENSE INFORMATIONを確認下さい。

ライセンス情報（ライセンスファイルアップロード画面）

The screenshot shows the Axigen web interface. The top navigation bar includes the Axigen logo, the title "License Information", and a user profile icon labeled "Logged in as admin on AXIGEN TRIAL". A left sidebar contains a menu with items like DASHBOARD, GLOBAL SETTINGS, SERVICES, DOMAINS & ACCOUNTS, SECURITY & FILTERING, UPGRADES & UPDATES, QUEUE, STATUS & MONITORING, LOGGING, BACK-UP & RESTORE, AUTOMATIC MIGRATION, CLUSTERING, and ADMINISTRATION RIGHTS. The main content area has three tabs: GENERAL, LICENSE INFORMATION (selected), and PREMIUM ACCOUNTS. Below the tabs is a "License Information" section with a prominent "UPLOAD NEW LICENSE KEY" button. The "License Details" section below it contains the following text: "You are running Axigen in Extended Trial mode. Axigen comes with free 24x7 tech support during trial. To get in touch with our support team, please write an email to support@axigen.com and make sure you add your Registration Code in the subject of your email. Your registration code: BDJH1TDTT3FEKJ8GCAV9. Your copy of Axigen will expire in 36 days." At the bottom of the main content area, there is a "That's it, I'm done" link and a "SAVE CONFIGURATION" button. On the right side, there is a "Contextual Help" panel with a close button and a "License Information" section containing explanatory text about the license details, validity periods, and restrictions.

有償版を購入された場合、License Informationからライセンスファイルを登録して下さい。

ウイルスチェック：Bitdefenderのサービスを起動

メールの送受信に誤検知で失敗する場合、メールフィルタ機能(アンチウイルス、アンチスパムの動作)の停止、ホワイトリストによる除外設定、スパム判定スコアの調整を実施下さい。

Bitdefender付きのライセンスが必要です。

AntiVirus & AntiSpam

Logged in as admin on SUMIRE-MAIL

BITDEFENDER ANTIMALWARE & ANTISPAM | SUPPORTED APPLICATIONS | ANTISPAM CONFIGURATION

#	APPLICATION	TYPE	STATUS	ACTIONS
1	Avigen TNEF Decoder	Built-in External	Available	Enabled <input type="checkbox"/> DISABLE
2	Bitdefender	Built-in External	Available	Enabled <input type="checkbox"/> DISABLE <input type="button" value="CONFIGURE"/> 1
3	ClamAV	Built-in External	Could not connect	
4	SpamAssassin	Built-in External	Could not connect	

To update AV/AS detection status you need to refresh the current page.
To restart the detection process click here.

ClamAV、SpamAssassin はオープンソースで無料ですが、自己責任でお願いします。

本家、大手ベンダー以外からのダウンロードは危険な事があります。どこの国の何年営業している会社のダウンロードページなのか会社情報を必ず自己責任でご確認下さい。

テストウイルスメール(EICAR)

Return-Path: <saku@sumire.test>
Authentication-Results: SUMIRE-MAIL; dkim=none
Authentication-Results: SUMIRE-MAIL; spf=pass
smtp.mailfrom=saku@sumire.test
Received: from [127.0.0.1] by sumire.test with HTTP;
Thu, 18 Apr 2024 16:45:40 +0900

From: hana saku <saku@sumire.test>
Date: Thu, 18 Apr 2024 16:45:40 +0900
X-Mailer: Axigen WebMail
To: hana saku <saku@sumire.test>
Reply-To: hana saku <saku@sumire.test>
Message-ID: <1713426325737009276@sumire.test>
In-Reply-To: <1713425916213366008@sumire.test>
References: <1713425916213366008@sumire.test>
Subject: Re: test
Importance: normal
MIME-Version: 1.0
Content-Type: text/plain; charset=utf-8
Received-SPF:

X-AXIGEN-SPF-Result: Ok
X-AXIGEN-DK-Result: No records
DomainKey-Status: no signature
X-AXIGEN-DKIM-Result: No records
DKIM-Status: no signature
X-AxigenVirus-Level: 5
X-AXIGEN-BD-Result: Infected

Axigen AntiVirus & AntiSpam

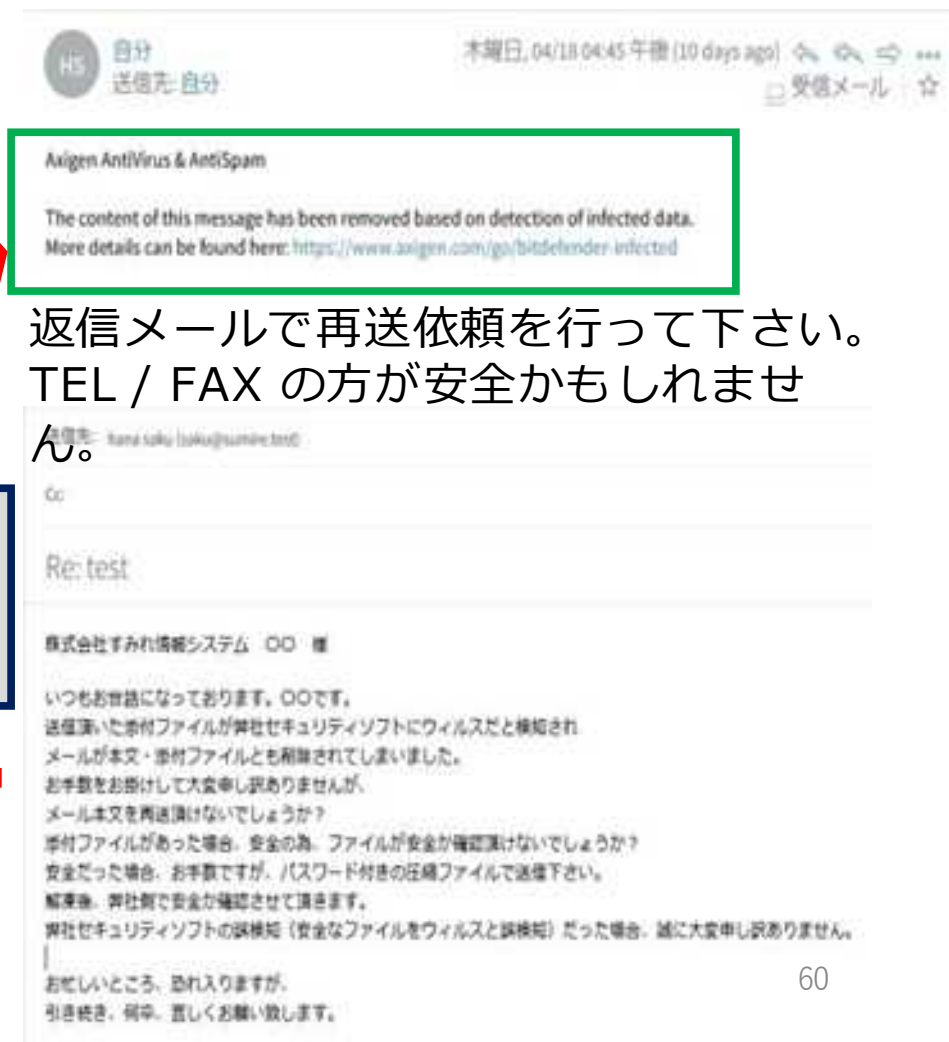
The content of this message has been removed based on detection of infected data.

More details can be found here: <https://www.axigen.com/go/bitdefender-infected>

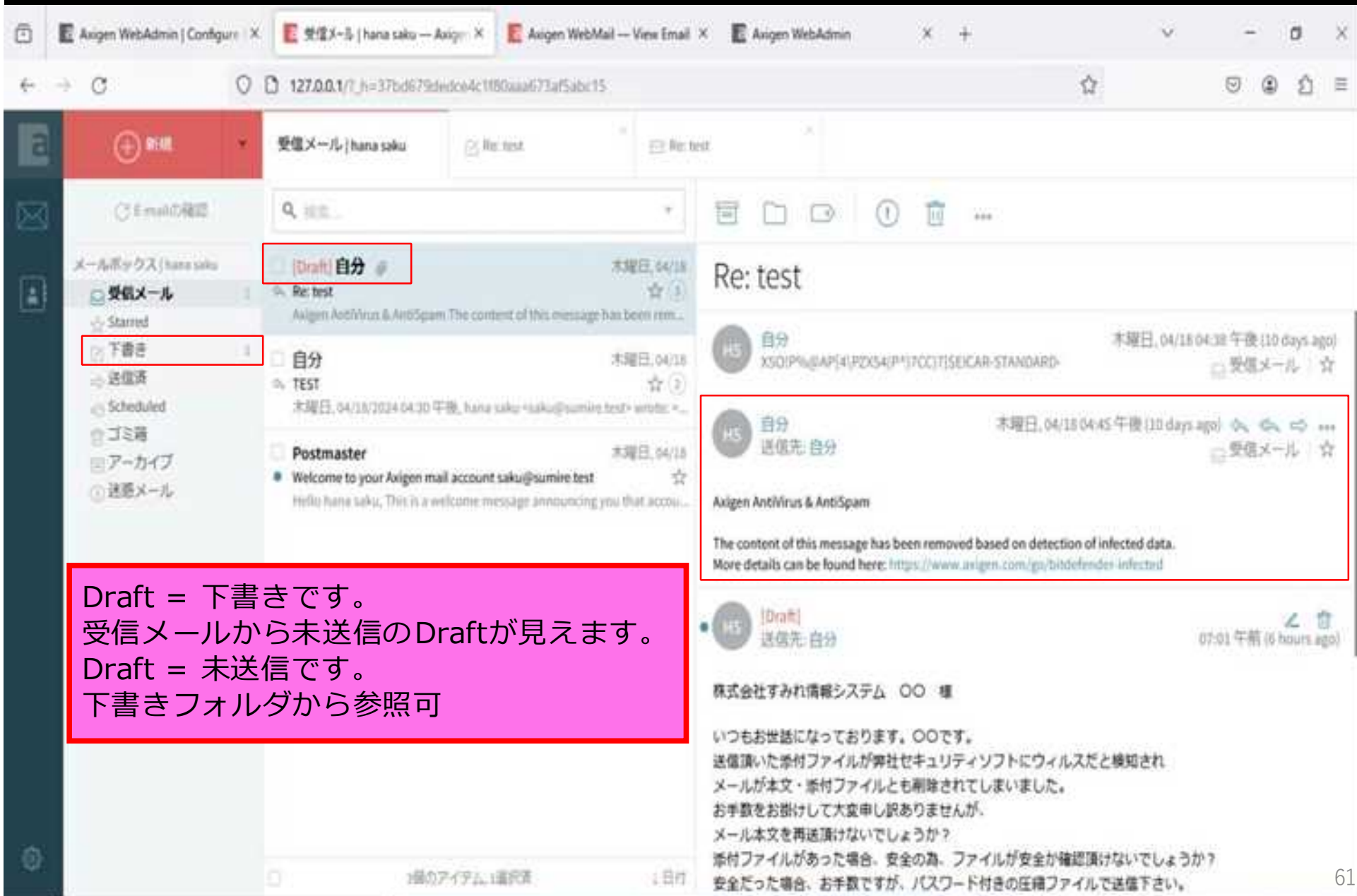
監視ソフト等の
通知メールの場
合、通知サービ
スを停止してセ
キュリティ
チェックを実施

Bitdefenderは
有償版からアンチウイルス機
能付きを選択すると購入可

ウイルス感染メールが検知されると
Bitdefenderにより本文・添付ファイルが
削除され下記通知が届きます。



メール保存：Draft が受信BOXに表示



The screenshot shows an email client interface with a sidebar on the left containing folders: Drafts (highlighted with a red box), Inbox, Sent, and Deleted. The main area displays a list of emails, with the top one being a draft titled '自分' (Myself) with the subject 'Re: test'. The email content is partially visible, showing a warning from Axigen Antivirus & AntiSpam. A red box highlights the draft email in the list and the corresponding email content in the main view.

Draft = 下書きです。
受信メールから未送信のDraftが見えます。
Draft = 未送信です。
下書きフォルダから参照可

セキュリティ設定（ウイルス検知、スパム検知） 1

AntiVirus & AntiSpam


Logged in as admin on SUMIRE16

BITDEFENDER ANTIMALWARE
& ANTISPAM

SUPPORTED APPLICATIONS

ANTISPAM CONFIGURATION

#	APPLICATION	TYPE	STATUS	ACTIONS	PRIORITY
1	Axigen TNEF Decoder	Built-in External	Available	Enabled <input type="checkbox"/> DISABLE	↓
2	Bitdefender	Built-in External	Available	Enabled <input type="checkbox"/> DISABLE CONFIGURE	↑
3	ClamAV	Built-in External	Could not connect	Disabled ▶ ENABLE	
4	SpamAssassin	Built-in External	Could not connect	Disabled ▶ ENABLE	

 To update AV/AS detection status you need to [refresh the current page](#).
To restart the detection process [click here](#).

既定で TNEF Decoder のフィルタサービス、Bitdefender が起動しています。

セキュリティ設定（ウイルス検知、スパム検知） 2

AntiVirus & AntiSpam

Logged in as admin on SUMIRE16

BITDEFENDER ANTIMALWARE & ANTISPAM SUPPORTED APPLICATIONS ANTISPAM CONFIGURATION

WhiteList (safe email addresses)

Always deliver emails received from the following email addresses: [+ ADD EMAIL](#)

There are no addresses defined in the whitelist.

i * The asterisk symbol (*) can be used as a substitution of any characters in an email address (e.g.: *sale*@example.com, *@example.com, etc.)

Spam Threshold defaults for Accounts (use the slider to change the values)

Move the message to SPAM folder (if the threshold below is exceeded)

NOT SPAM 10 SPAM

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

サービス稼働
スパム判定スコア調整
ホワイトメール設定

ウイルス検知

Bitdefender AntiMalware & AntiSpam

Logged in as admin on SUMIRE16

BITDEFENDER ANTIMALWARE
& ANTISPAM

SUPPORTED APPLICATIONS


ANTISPAM CONFIGURATION

Licensing

Bitdefender

Bitdefender AntiMalware & AntiSpam is currently **enabled**

DISABLE

 The Bitdefender AntiMalware & AntiSpam Daemon Service is currently Running. You can stop or restart it from the [Services Management page](#).

メールサーバーのウイルス検知ソフトは、メールサーバーサービスと連携動作します。OS、メールクライアントソフトのセキュリティ機能はサーバとは関係ありません。OSのセキュリティソフトとウイルスの**取り合い**にならないようご注意ください。

FTPバックアップ

FTP Back-up & Restore

Logged in as admin on SUMIRE16

Listeners

+ ADD LISTENER

#	ADDRESS:PORT	STATUS	ACTIONS
1	0.0.0.0:21	Enabled <input type="checkbox"/> DISABLE	<input type="button" value="EDIT"/> <input type="button" value="DELETE"/>

Access Control

Service level

i Service level access rules are automatically applied to all its listeners and will override, for this service, any existing Global Access rules.

+ ADD RULE

#	IP / RANGE	STATUS	ALLOW / DENY	ACTIONS
1	Any		Allow	<input type="button" value="EDIT"/>

Flow Control

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

AXIGENの
メールバックアップと
してFTPバックアップが
利用可能です。
TCP21 で稼働します

FTPバックアップはホー
ムページ、通信機器で
よく利用されています。

管理者アカウントの追加

The screenshot displays the 'Administrative Users' section of the Exigen management console. The left sidebar contains navigation options such as 'QUEUE', 'STATUS & MONITORING', 'LOGGING', 'BACK-UP & RESTORE', 'AUTOMATIC MIGRATION', 'CLUSTERING', and 'ADMINISTRATION RIGHTS'. The main content area is titled 'Administrative Users' and shows an 'Alphabetical List' with the message 'There are no administrative users defined yet.' A '+ ADD ADMINISTRATIVE USER' button is visible in the top right. A modal form is open, allowing the user to add a new administrative user. The form fields are: 'Administrative username' (containing 'prtadmin'), 'Password' (with a 'SET RANDOM' button), and 'Display name' (containing 'PRTG'). There are also 'ADVANCED CONFIG' and 'QUICK ADD' buttons at the bottom of the modal.

Administrative Users

Logged in as admin on SUMIRE16 CONTACT SUPPORT LOG OUT

Alphabetical List

+ ADD ADMINISTRATIVE USER

There are no administrative users defined yet.

Administrative username: prtadmin

Password: [REDACTED] SET RANDOM

Display name: PRTG

ADVANCED CONFIG QUICK ADD

管理者アカウントを追加可能です。

追加した管理者アカウントの権限設定

Configure Administrative User: **prtgadmin**

Logged in as admin on SUMIRE16 CONTACT SUPPORT LOG OUT

Back to: Administrative Users

Permission(s) successfully added

GENERAL MEMBERSHIP **PERMISSIONS**

Explicit Permissions

Explicit server permissions: [+ ADD SERVER PERMISSION](#)

PERMISSION	ALLOW / DENY	ACTIONS
Manage service(s)		REMOVE ALL
Manage FTP-Backup	Allow	CHANGE REMOVE

Explicit domain permissions: [+ ADD DOMAIN PERMISSION](#)

PERMISSION	ALLOW / DENY	ACTIONS
Any domain		REMOVE ALL
Activate Any Domain	Allow	CHANGE REMOVE

追加した管理者アカウントからFTP接続

<https://www.axigen.com/mail-server/platforms/>

C:¥MAILWK¥domains¥

FileZilla window showing connection details and status:

- Host: 192.168.112.25
- User: prtadmin
- Status: ログインしました

Warning dialog box text:

安全でない FTP 接続
このサーバーは FTP over TLS をサポートしていません。
続行すると、パスワードとファイルはインターネット経由でそのまま送信されます。
ホスト: 192.168.112.25
ポート: 21
 このサーバーでは常に安全でない平文での FTP 接続を許可する(A)
OK(O) キャンセル

Callout box text:

バックアップ、リカバリは domains ディレクトリの入替えで可能ですが★インストールプログラムとライセンスファイルを保存しないとバージョンアップ作業やライセンスキーの再発行が必要です。

CLI (コマンドライン インターフェース)

Axigen Administration via CLI

<https://www.axigen.com/documentation/axigen-administration-via-cli-p45254397>

Telnetでログイン

```
管理: コマンドプロンプト
C:\Users\Administrator>netstat -an | find "7000"
TCP        127.0.0.1:7000    0.0.0.0:0        LISTENING
TCP        [:::]:7000       [:::]:0           LISTENING

C:\Users\Administrator>netstat -an | find "7000"
TCP        127.0.0.1:7000    0.0.0.0:0        LISTENING
TCP        192.168.112.114:7000 0.0.0.0:0        LISTENING
TCP        [:::]:7000       [:::]:0           LISTENING

C:\Users\Administrator>
```

TCP 7000でコマンド受付
外部IPはリスナーポートの追加が必要

Tera Term: 端末の設定

端末サイズ(T): 30 x 24

ウィンドウサイズ(S): 自動的に調整(W)

改行コード

受信(R): CR+LF

送信(M): CR+LF

ローカルエコー(L)

漢字-受信(K): UTF-8

漢字-送信(J): UTF-8

ローケル(C): japanese

Tera Term: 新しい接続

TCP/IP

ホスト(T): 192.168.112.114

ヒストリ(O)

サービス: Telnet

TCPポート#(P): 7000

SSH SSHバージョン(V): SSH2

その他 IPバージョン(N): AUTO

シリアル(E) ポート(R): COM1-通信ポート (COM1)

CLI 用外部ポート追加

axigen

CLI

Logged in as admin on AXIGEN-TRIAL

DASHBOARD

GLOBAL SETTINGS

SERVICES

- Services Management
- SMTP Receiving
- SMTP Sending
- IMAP
- POP3
- WebMail
- WebAdmin
- DNR
- Remote POP
- CLI**
- Mobility & Sync

DOMAINS & ACCOUNTS

Listeners

#	ADDRESS:PORT
1	127.0.0.1:7000
2	:::1:7000

5 listeners per page

Access Control

Service Level

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

+ ADD LISTENER

Listen on:

IP: 192.168.112.114 : 7000

Enable this listener

ADVANCED CONFIG QUICK ADD

TCP 7000でコマンド受付
外部IPはリスナーポートの追加が必要

Telnetでログイン

```
192.168.112.114 - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Welcome to AXIGEN's Command Line Interface
You must login first. For a list of available commands, type HELP
<login> user admin
<password> Sumire430
For a list of available commands, type HELP
+OK: Authentication successful
<#> list domains

The list of active domains for the server:

name                Total    Used
-----
sumire.test          8364Kb   8356Kb
sumire2.test         4860Kb   4852Kb
+OK: command successful
```

ここではドメインリストコマンドを実行
コマンドの詳細はマニュアルかhelpを参照

Telnetでログイン（HELPからコマンド例を参照）

```
192.168.112.114 - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
g the name parameter

UPDATE Domain [name] <domainName> - updates a domain from the server (changes context)

SHOW Domain [name] <domainName> [ATTR <param>] - shows the given domain

RESTORE Domain name <domainName> - restores a domain (changes context)

SEARCH Object <objectNameOrId>[+<folderNameOrId>][@<domainName>] | +<folderNameOrId>[<domainName>] | @<domainName> - search for an object by name or id, displaying identity information in case it is found; ids must always be specified in hex with '0x' prefix

LOOKUP Index Object <accountName>[+<folderName>]@<domainName> - get the index files for an object

LOOKUP Index File <path> - get the objects for an index file
```



ドメインが壊れてしまった時に復旧を試みる事が可能です。本格的なというのはこの辺りです。障害メールの通知用メールサーバとしては十分は機能があると考えます。

CLIコマンド例1

<#> **LIST Domains *.test**

The list of active domains for the server:

name	Total	Used

sumire.test	7476Kb	7472Kb

telnet成功後、コマンド実行
DISK容量のメンテで利用する事があります。コマンドからのメンテは
AXIGENのKBなどを参考にして下さい。

<#> **update domain sumire.test**

+OK: command successful

どのドメイン、どのアカウントBOX
が育ってしまったか？

<domain#> **SHOW StorageInformation details**

Storage	Max. file size	Max. file count	Total	Used	Expandable	Compaction
---------	----------------	-----------------	-------	------	------------	------------

(略)¥Axigen Mail Server¥domains¥sumire.test¥ 1048576Kb 128 600Kb 600Kb 134217128Kb 100.00%

(略)¥Axigen Mail Server¥domains¥sumire.test¥00.hsf 600Kb 600Kb 1047976Kb 100.00%

(以下略)

Used(使った分)、Expanadable(空容量)、Compaction(圧縮)の一覧を見て、**Expanadable(空容量)が10%未満にならないよう**、監視ツールからDISK空容量の監視をご検討下さい。

Domain Storage unusual Size in File Level

<https://www.axigen.com/community/t/domain-storage-unusual-size-in-file-level/2124>

CLIコマンド例2

```
192.168.112.114 - Tera Term VT
<#> SHOW LicenseInfo

Axigen License Information

Trial license: remaining days = 30
ActiveSyncExpiryDate = "Mon, 02 Jun 2025 00:00:00 +0000"
ActiveSyncMailboxCount = 100
ActiveSyncMailboxCountPerDomain = 100
Addons = (PublicAddressBook GSSAPI FTPBackup POP3Proxy IMAPProxy SMTPProxy DelegatedAdministration SNMP WebmailProxy MobileWebmail Reporting Webmail BitdefenderIntegration)
BitdefenderASExpiryDate = "Mon, 02 Jun 2025 00:00:00 +0000"
BitdefenderASMailboxCount = 100
BitdefenderASKey = "046b7389-2b07-43b4-b827-91e3ac5579f6"
BitdefenderAVExpiryDate = "Mon, 02 Jun 2025 00:00:00 +0000"
BitdefenderAVMailboxCount = 100
BitdefenderAVKey = "B70F1E04B9990FC1FF76:a4a4f8da-ccdl-4245-bb60-300b885ed207"
```

ライセンス情報

```
192.168.112.114 - Tera Term VT
<domain#> scan account *
Start scanning account <platina@sumire.test>
Start scanning container 00000031
Finished scanning container 00000031

FolderName      Folders  Messages  MbMessages  Size
MbSize  MetaSize  Removed   RmSize RmMetaSize  Invalid  Unlinked  Graves
ard GvMetaSize

-----
41606C437473    1         0         0         0.00 B
0.00 B  0.00 B      0     0.00 B   0.00 B      0         0         0
0      0.00 B

446972477477    1         0         0         0.00 B
0.00 B  0.00 B      0     0.00 B   0.00 B      0         0         0
```

アカウント情報（一番は？）

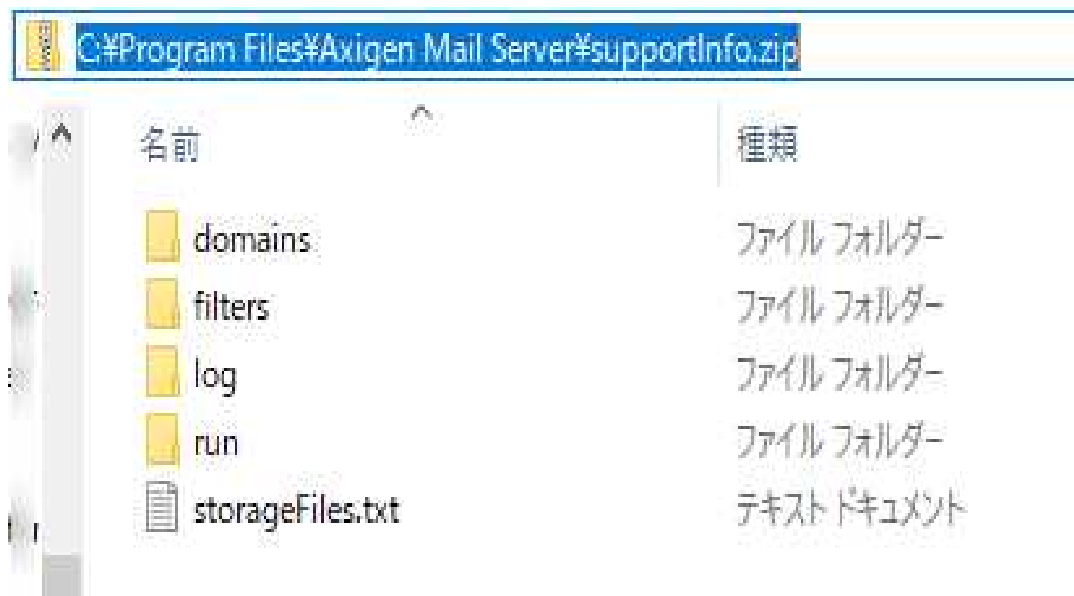
サポートファイル作成

<#> SAVE supportInfo

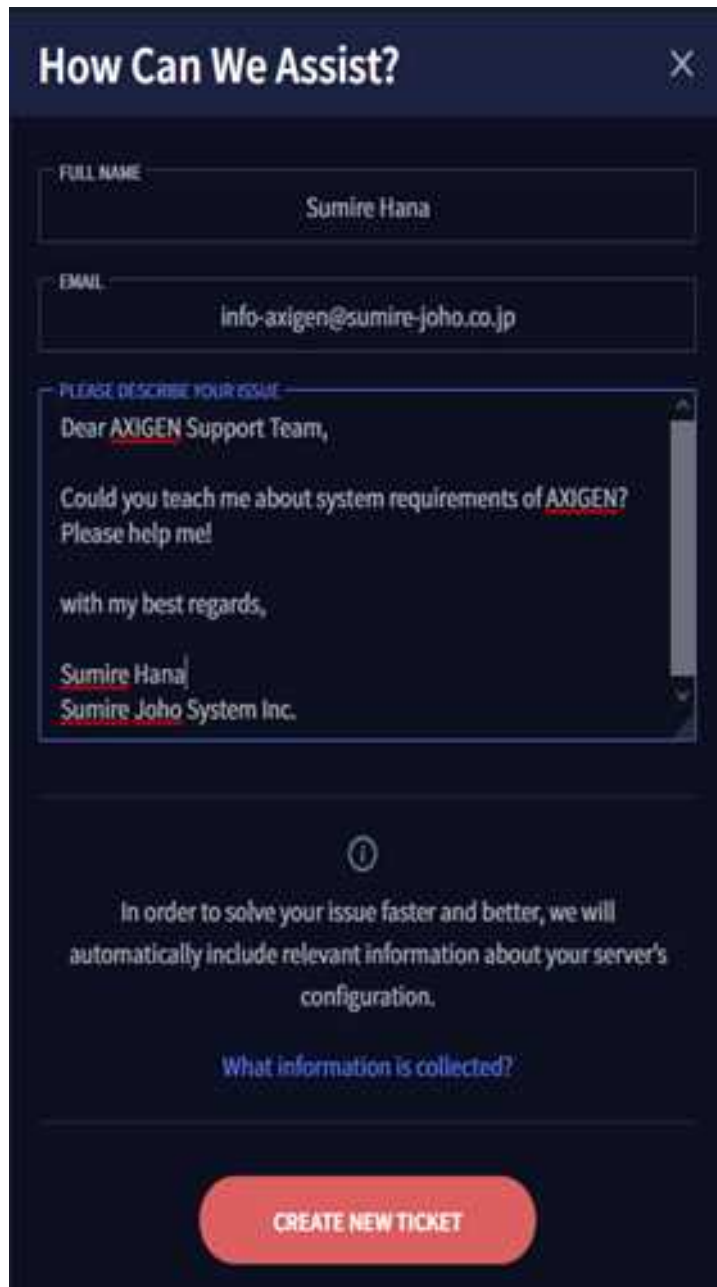
+OK command executed successfully; support information saved at 'C:¥Program Files¥Axigen Mail Server¥supportInfo.zip'

ご質問を頂く場合、お客様ライセンス・利用状況の為、サポートファイルを作成し送信下さい。

C:¥Program Files¥Axigen Mail Server¥supportInfo.zip



開発元へのサポート依頼



How Can We Assist?

FULL NAME: Sumire Hana

EMAIL: info-axigen@sumire-joho.co.jp

PLEASE DESCRIBE YOUR ISSUE

Dear AXIGEN Support Team,

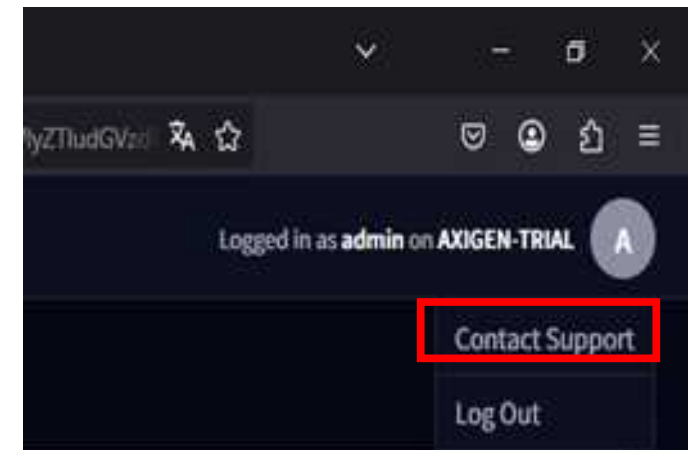
Could you teach me about system requirements of AXIGEN?
Please help me!

with my best regards,

Sumire Hana
Sumire Joho System Inc.

[What information is collected?](#)

CREATE NEW TICKET



管理者画面 <https://localhost:9443> へログイン
CONTACT SUPPORT をクリック
CREATE NEW TICKET をクリック

参考：メール送受信だけのシンプル構成

axigen Mobility & Sync

DASHBOARD

GLOBAL SETTINGS

SERVICES

Services Management

SMTP Receiving

SMTP Sending

IMAP

POP3

WebMail

WebAdmin

DNR

Remote POP

CLI

Mobility & Sync

DOMAINS & ACCOUNTS

Manage Domains

Manage Accounts

Groups

Mailing Lists

Public Folders

Account Classes

GENERAL

Settings

- Enable Mobile WebMail
- Enable ActiveSync
- Enable calendar (ICS) access via iCal / HTTP
- Enable Free / Busy (IFB) access via iCal / HTTP
- Enable calendars sync via CalDAV
- Enable contacts sync via CardDAV

When enabled, the CalDAV / CardDAV servers will be the accessible on all Axigen WebMail URLs (e.g. if the WebMail URL for a specific domain is <https://webmail.example.com>, the CalDAV / CardDAV server URL will be <https://webmail.example.com>).

切り分けが必要な場合やシンプルに利用される場合、利用しないデスクトップアプリ、カレンダー連携機能など不要な機能は全て無効化して解消しないかご検討下さい。

バックアップ とりかバリ

How to Back Up Your Axigen Mail Server

https://www.axigen.com/knowledgebase/How-to-Back-Up-Your-Axigen-Mail-Server_398.html

AXIGENのバックアップ・リカバリ

同一サーバー上ではサービス停止、ディレクトリの入替え、サービス起動で可能です。
ハード入替ではAXIGEN再インストール+ディレクトリのリカバリで可能です。

Windows:

C:¥Program Files¥Axigen Mail Server¥

Linux:

/var/opt/axigen/

インストールプログラム、ライセンスキー、ワーキングディレクトリのバックアップ、OS側設定としてIPアドレス、ポート一覧、hosts、DNS、タイムサーバーなど構築内容に合わせてバックアップ・リカバリのシナリオをご検討下さい。同一インストーラー・同一ライセンスキーで可能です。

参考：開発元のナレッジ

https://www.axigen.com/knowledgebase/How-to-Back-Up-Your-Axigen-Mail-Server_398.html

https://www.axigen.com/knowledgebase/How-to-Back-up-Axigen-Without-the-FTP-Service_158.html

https://www.axigen.com/knowledgebase/How-to-Restore-a-Backup-of-the-Working-Directory_161.html

ストレージサイズの確認

The screenshot shows the Axigen WebAdmin interface. The left sidebar has a red box around the 'STATUS & MONITORING' menu, with 'Storage Charts' selected. The main content area is titled 'Storage Charts' and shows 'Overall Storage' usage. A red box highlights a callout box showing '2120 KB TOTAL MESSAGE STORAGE SIZE'. Below it is a bar chart showing '2112 KB (99%) TOTAL MESSAGE STORAGE USAGE'. A yellow box with the text '(補足SNMP監視可能)' is overlaid on the chart. Below the chart is the 'Per Domain Storage' section, which includes a search box for 'Domain name' and a table. The table has columns for '#', 'DOMAIN NAME', 'MESSAGE SPACE USAGE INFORMATION', and 'ACTIONS'. A red box highlights the first row with domain 'sumire.test'. Another red box highlights a '1136 KB TOTAL SIZE' callout for this domain. A third red box highlights a 'DETAILED INFO' button in the actions column.

#	DOMAIN NAME	MESSAGE SPACE USAGE INFORMATION	ACTIONS
1	sumire.test	1136 KB TOTAL SIZE	DETAILED INFO

ログ参照と削除

axigen

View Log Files

Logged in as **admin** on **AXIGEN-TRIAL**

FILE NAME	LAST CHANGED	SIZE	ACTIONS
everything.txt	Mon, 05 May 2025 17:23:31	34 KB	VIEW
default.txt	Mon, 05 May 2025 15:23:54	35 bytes	VIEW
everything.txt.2025-05-04-11-03-58	Sun, 04 May 2025 19:18:03	80 KB	VIEW
default.txt.2025-05-04-11-04-19	Sun, 04 May 2025 11:04:19	35 bytes	VIEW
everything.txt.2025-04-27-09-05-43	Sun, 27 Apr 2025 19:05:39	456 KB	VIEW
default.txt.2025-04-27-09-06-03	Sun, 27 Apr 2025 09:06:03	35 bytes	VIEW
everything.txt.2025-04-13-16-43-43	Sun, 13 Apr 2025 20:02:21	1 MB	VIEW
default.txt.2025-04-13-16-30-35	Sun, 13 Apr 2025 16:43:43	45 KB	VIEW

25 files per page

サービスを監視したい（監視システムと連携）

The screenshot shows the Axigen Reporting Service web interface. The left sidebar contains navigation menus for QUEUE, STATUS & MONITORING (with Reporting Service selected), LOGGING, and CHARTS. The main content area is titled 'Reporting Service' and 'SNMP Listeners'. It features a table with columns for ID, ADDRESS:PORT, STATUS, and ACTIONS. A single listener is listed at 127.0.0.1:161 with a toggle switch and edit/delete icons. Below the table is a 'Service Configuration' section with a 'Logging' subsection. A red callout box highlights the table and the configuration section.

#	ADDRESS:PORT	STATUS	ACTIONS
1	127.0.0.1:161	<input checked="" type="checkbox"/>	Edit Delete

5 listeners per page

Service Configuration

Logging

ストレージサイズ、セッション数、セキュリティなど統計情報の閾値監視を行いたい場合SNMP監視をご検討下さい。

時系列のステータス、パフォーマンス変化や増加、空容量監視など可能です。

監視可能な項目

<https://www.axigen.com/documentation/snmp-prometheus-metrics-p668205461>

オープンソース、PrometheusとGrafanaから監視した例

https://www.axigen.com/articles/how-to-use-grafana-and-prometheus_115.html

旧メールサーバからの自動マイグレーション

Exigen Automatic Migration

Logged in as admin on EXIGEN-TRIAL

Domains

#	DOMAIN NAME	ACTIONS
1	sumire.test	<input checked="" type="checkbox"/> Enable automatic migration for this domain CONFIGURE
2	sumire2.test	CONFIGURE

50 domains per page

Default account class for created users: sumire.test.default

Old mail server connection

SMTP IP / Hostname: [127.0.0.1] Port: 2500

IMAP IP / Hostname: [127.0.0.1] Port: 1430

Enable account creation on LDAP-based authentication

Create premium accounts according to license restrictions

Enable continuous migration

External apps integration

When migrating, also call an external application

Contextual Help

Automatic Migration Configuration

The migration process can be configured on a per domain basis with the use of the "Enable" / "Disable" options under "Domain Migration Status" and the "Configure" button under the "Action" section. With the use of the "Configure button", the migration process can be activated / disabled and the old server coordinates defined: IP address, SMTP port, IMAP port.

How the Migration Works

When a domain has the automatic migration feature enabled and some user tries to login (via WebMail, IMAP, or POP3), Exigen verifies whether or not the account already exists in the accounts storage of the new server. If the account doesn't exist, Exigen will try to connect to the old server using the configuration data provided and the account credentials provided. If the credentials

新サーバにアカウント設定が無い場合、旧サーバから自動作成します。ここでは画面だけ

バージョンアップ

How to Upgrade to Axigen X6

https://www.axigen.com/knowledgebase/How-to-Upgrade-to-Axigen-X6_404.html

管理者画面 (ダッシュボードに表示)

The screenshot shows the Axigen WebAdmin dashboard. The left sidebar contains navigation menus for Dashboard, Global Settings, Services, and Domains & Accounts. The main content area is titled 'Dashboard' and 'Summary'. A green box highlights the login URL and the note '暗号化なし' (no encryption). The 'Axigen Email, Calendaring & Collaboration' section contains two tables: 'LICENSE DETAILS' and 'SYSTEM INFORMATION'. A pink callout points to an 'update available' notification.

管理画面へログイン <https://localhost:9443>
暗号化なし <http://localhost:9000>

LICENSE DETAILS	
Registration Code:	X6GW 551T LDIV 6MCE 2157
License type:	Extended Trial / Yearly
License expiry date:	March 21, 2024
Users licensed:	100
Registered to:	Sumire Joho System Inc.

SYSTEM INFORMATION	
Operating system:	Windows/x64
Current Server version:	10.5.14
Current WebMail version:	10.5.14
Current WebAdmin version:	10.5.14
Uptime:	6 hours and 21 minutes

Get full license details or upload a new license. [MANAGE YOUR LICENSE](#) update available. [VIEW UPDATES](#)

アップデートあり

ADMIN SUMMARY

You have permissions on 1 domains.

Active services: CLI, FTP Backup & Restore, IMAP, Log, Processing, SMTP Receiving, SMTP Sending, WebAdmin,

プログラムバージョンアップ

axigen

Upgrades & Updates

Logged in as admin on SUMIRE16 CONTACT SUPPORT LOG OUT

Available Updates

Server, WebMail, WebAdmin

The latest updates available for your installation. Includes small fixes, as well as minor and major updates.

Axigen 10.5.15

SERVER

- Improve storage corruption crosschecks (AXI-5339)*
- Fix LDAP SSL certificate validation after caching CA bundle (AXI-5410)
- Enhance logging related to temporary search folder management (AXI-5437)
- Return indexInfo error on temporary exceptions post index initialization (AXI-4903)

*) This fix performs a storage upgrade. Roll-back possible via back-up only!

WEBMAIL

- Fix console error when sending a specific message from WebMail (AXI-5425)
- Fix printing message trimming the subject when upgrading from 10.3.3 to 10.4 (AXI-5381)
- Fix clicked message losing focus and going out of the viewport when sorting messages by any specific sorting component (AXI-5376)
- Fix message snippet containing source code for messages saved to Drafts (AXI-5227)

Contextual Help

Upgrades & Updates

- This section allows you to see the available updates for your product.
- The change log for each update is computed as a difference between the update version and your current version.
- To install an update, click on its corresponding "Download & Install" button and follow the instructions in the page.
- Please note that in order to upgrade to a new major version, you need to have a valid software maintenance subscription.

DOMAINS & ACCOUNTS

Manage Domains

Manage Accounts

Groups

Mailing Lists

DOWNLOAD & INSTALL

クリックすると、ブラウザ経由でダウンロードが行われます。

バージョンアップ情報（ダウンロード・リリースノート）

Supported Versions

In accordance with our End-User License Agreement (EULA), we provide full support for the two most recent major versions: **Axigen 10.6.x** and **Axigen 10.5.x**.

Important Notes & Upgrade Information

What to expect when upgrading to X6. When upgrading to X6, some lightweight upgrade jobs will be performed in order to migrate the 2-Step Verification and Account Recovery data to their new home within the Axigen storage. This ensures greater flexibility and room to grow. These updates are designed to run efficiently and should have minimal impact on your service during the upgrade process.

Discontinuing Standard WebMail. Our Standard WebMail, maintained for legacy browsers and poor internet connections, has seen a steady decline in usage over the years. As a result, we've decided to discontinue it with the release of Axigen X6. Starting with this version, **Standard WebMail will no longer be available.**

Please note that mailing lists, including their moderation, are not supported in the Ajax WebMail and will only be available via IMAP.

Supported versions. With the X6 release, we're returning to our standard support policy, which means **the latest two major versions will be supported: X6 (10.6.x) and X5 (10.5.x).**

No longer supported platforms. The following platforms are no longer supported: CentOS Stream 8, Ubuntu Server 20.04 LTS, Windows 10.

Here you can find instructions on [how to upgrade to Axigen X6.](#)

<https://www.axigen.com/mail-server/download/>
重要ポイントがダウンロードページに書かれています。

手順はこちら

サービス停止> 上書きインストール

サービス停止> 上書きインストールでバージョンアップ可能です。

- 1.最新インストーラーをAXIGENのサイトから入手
- 2.AXIGENのサービスを全て停止
- 3.ワーキングディレクトリのバックアップを検討(インストーラ、ライセンスキーの存在を要確認)
- 4.最新インストーラーを上書きインストール (X6へ対応している事、システム要件を満たす事)
- 5.停止したAXIGENのサービスを開始するか、Windows OSの再起動

How to Upgrade to Axigen X6

https://www.axigen.com/knowledgebase/How-to-Upgrade-to-Axigen-X6_404.html

Supported versions. With the X6 release, we're returning to our standard support policy, which means the latest **two major versions** will be supported: **X6 (10.6.x) and X5 (10.5.x)**.

Release Notes

<https://www.axigen.com/press/release-notes/>

Linuxサーバーサービスの手動入替とverup 1

実行プログラム入替

<https://www.axigen.com/updates/axigen-10.2.3.8>

axigenサービス停止

Use the command `ps aux | grep axigen` again to confirm that the service is stopped.

Rename the current Axigen binary

`/opt/axigen/bin/axigen`

`/opt/axigen/bin/axigen-bak-2024-0401`

axigenバイナリ名変更

Copy the downloaded binary to

`/opt/axigen/bin/`

Make the new binary executable:

`chmod +x /opt/axigen/bin/axigen`

Set the same permissions and ownership on the current binary as the old one

axigenバイナリコピー
権限設定

Start the Axigen service

Use the commands:

`ps aux | grep axigen`

axigenサービス開始
とバージョンアップ確認
構成がシンプルです。

`/opt/axigen/bin/axigen --version`

Linuxサーバーサービスの手動入替とverup 2

WebGUIの入替

Install the Axigen WebMail and WebAdmin updates

サービス停止

Stop the Axigen service

Rename the current Axigen WebMail and WebAdmin in /var/opt/axigen/ to something else; for example webmail-bak-2024-04-01 and webadmin-bak-2024-04-01, respectively

Unpack the WebMail and WebAdmin tar.gz archives:

旧axigenディレクトリ名変更

tar xfz webmail-x.x.x.x.x.tar.gz

ダウンロード解凍

tar xfz webadmin-x.x.x.x.x.tar.gz

新axigenディレクトリ配置

Copy the resulting WebMail and WebAdmin directories to /var/opt/axigen/

Recursively set the ownership on the directories to the axigen system user with the commands:

chown -R axigen:axigen /var/opt/axigen/webmail

権限設定、サービススタート

chown -R axigen:axigen /var/opt/axigen/webadmin

Start the Axigen service

セキュリティ

スパム対策、国別フィルタ、ブラックリスト

メールサーバのセキュリティ1 (国別フィルタ)

The screenshot shows the 'Additional AntiSpam Methods' configuration page in a mail server control panel. The left sidebar contains the 'axigen' logo and navigation menus for 'WebMail', 'WebAdmin', 'DNR', 'Remote POP', 'CLI', 'Mobility & Sync', 'DOMAINS & ACCOUNTS', 'SECURITY & FILTERING', and 'UPGRADES & UPDATES'. The 'Additional AntiSpam Methods' menu item is highlighted with a red box. The main content area is titled 'Additional AntiSpam Methods' and features a 'Blacklist (Blocked Email Addresses)' section. A notification box at the top center states 'GeoIP data successfully updated!'. Below the title, there is a '+ ADD EMAIL' button and a text box containing 'There are no blacklisted addresses defined yet.' A help icon and text explain that the asterisk symbol (*) can be used as a substitution for any characters in an email address (e.g., *sale*@example.com, *@example.com, etc.). At the bottom, there is a 'That's it, I'm done' message and a red 'SAVE CONFIGURATION' button. On the right side, there are links for 'COPYRIGHT', 'GeoLite2-Country.mmdb', and 'LICENSE'.

axigen

WebMail
WebAdmin
DNR
Remote POP
CLI
Mobility & Sync

DOMAINS & ACCOUNTS
SECURITY & FILTERING
SSL Certificates
AntiVirus & AntiSpam
Additional AntiSpam Methods
Global Access Control
Acceptance & Routing
Incoming Message Rules
View Quarantine

UPGRADES & UPDATES

Additional AntiSpam Methods

GeoIP data successfully updated!

Additional Methods

Blacklist (Blocked Email Addresses)

Always reject emails received from the following email addresses: [+ ADD EMAIL](#)

There are no blacklisted addresses defined yet.

i The asterisk symbol (*) can be used as a substitution of any characters in an email address (e.g.: *sale*@example.com, *@example.com, etc.)

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

COPYRIGHT
GeoLite2-Country.mmdb
LICENSE

GEOIPで有名なMAXMIND社の国別IPアドレスのデータをブラウザからアップロード可能です。

メールサーバのセキュリティ2（国別フィルタ）

Additional AntiSpam Methods

Enable Country Filtering

GeoIP database contains 255 countries. [↑ UPLOAD DATABASE](#)

Accept exclusively

Block all

connections from: Anonymous Proxy Japan

Safe IPs / IP Ranges [+ ADD IP / RANGE](#)

There are no ranges defined.

i GeoIP lookup will not be performed for these IPs / IP Ranges.

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

MAXMIND社の国別IPアドレスのデータをブラウザからアップロード可能です。例として匿名プロキシ、日本をブロックしています。ここで日本を例としたのは海外から我々を嫌いなんだと思われたくない為。スパムメールヘッダの Received: from の unknown IPを who is で確認される送信国が分ると思います。

メールサーバのセキュリティ3

axigen

WebMail
WebAdmin
DNR
Remote POP
CLI
Mobility & Sync

DOMAINS & ACCOUNTS

SECURITY & FILTERING

SSL Certificates
AntiVirus & AntiSpam
Additional AntiSpam Methods
Global Access Control
Acceptance & Routing
Incoming Message Rules
View Quarantine

UPGRADES & UPDATES

Additional AntiSpam Methods

SPF (Sender Policy Framework)

Enable SPF on EHLO

If no SPF records published: Deliver the message ^

If SPF checking results in error: Deliver the message

Reject the message

Enable SPF on MAIL FROM

If no SPF records published: Deliver the message v

If SPF checking results in error: Deliver the message v

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

DNSにSPF設定がない場合、拒否可能送信元となるメールサーバIPアドレスがDNSのSPF設定に書かれているIPか？チェックします。

メールサーバのセキュリティ4

ブラックリストは別途費用が必要です。

メールサーバーのセキュリティ5

axigen

- WebMail
- WebAdmin
- DNR
- Remote POP
- CLI
- Mobility & Sync

DOMAINS & ACCOUNTS

SECURITY & FILTERING

- SSL Certificates
- AntiVirus & AntiSpam
- Additional AntiSpam Methods**
- Global Access Control
- Acceptance & Routing
- Incoming Message Rules
- View Quarantine

UPGRADES & UPDATES

Additional AntiSpam Methods

Safe IPs / IP Ranges + ADD IP / RANGE

There are no ranges defined.

① DNS Blacklist lookup will not be performed for these IPs / IP Ranges.

DNS Check

- Reject message if originator's domain has no MX entry
- Reject message if the originating IP does not match the HELO / EHLO declaration

That's it, I'm done

SAVE CONFIGURATION

ドメイン設定にメールサーバーの設定が無い場合、拒否

送信IPアドレスとDNSのメールサーバーのIPアドレス設定がアンマッチの場合拒否

お問い合わせ

有料版の価格等につきましてご質問等ありましたら、弊社までお問い合わせ下さい。

<https://www.sumire-joho.co.jp/contacts/>